麗女界友

第貳卷 第參號

2巻3号

大正八年三月二十日印刷納本
大正八年四月一日發行（每月一回一日發行）
大正七年十二月二十三日第三種郵便物認可

麗女會中央部發行

前内務大臣 水野錬太郎序
前文部大臣 岡田良平序
樞密顧問官 一木喜德郎序
前文部次官 田所美治序
宮内兼内閣
兼内務省囑託 國府種德序
内務省囑託 天野藤男著

賜天覽
賜台覽

青年團及處女會

四大特色
材料豊富
文章簡明
統計確實
識見卓越

菊版四五〇頁
箱入美本
定價二圓五十錢
送料十二錢

忽三版

青年團の研究者にして處女會の唱道者として識られたる著者が多年の苦心に成れる著述でありまして青年會處女會の歴史から組織經營の方法實例事業の種類優良團體事蹟など正確なる事實に就き掌に取る如く簡明に敍述してありますので青年會處女會の指導者には此上もない參考書であります。外國の青年會處女會の實例や青年團の新研究などは他の書物に見ることが出來ない文字であります。

東京市本郷元町二ノ六六
發行所 丙辰出版社
振替東京三三三〇〇番

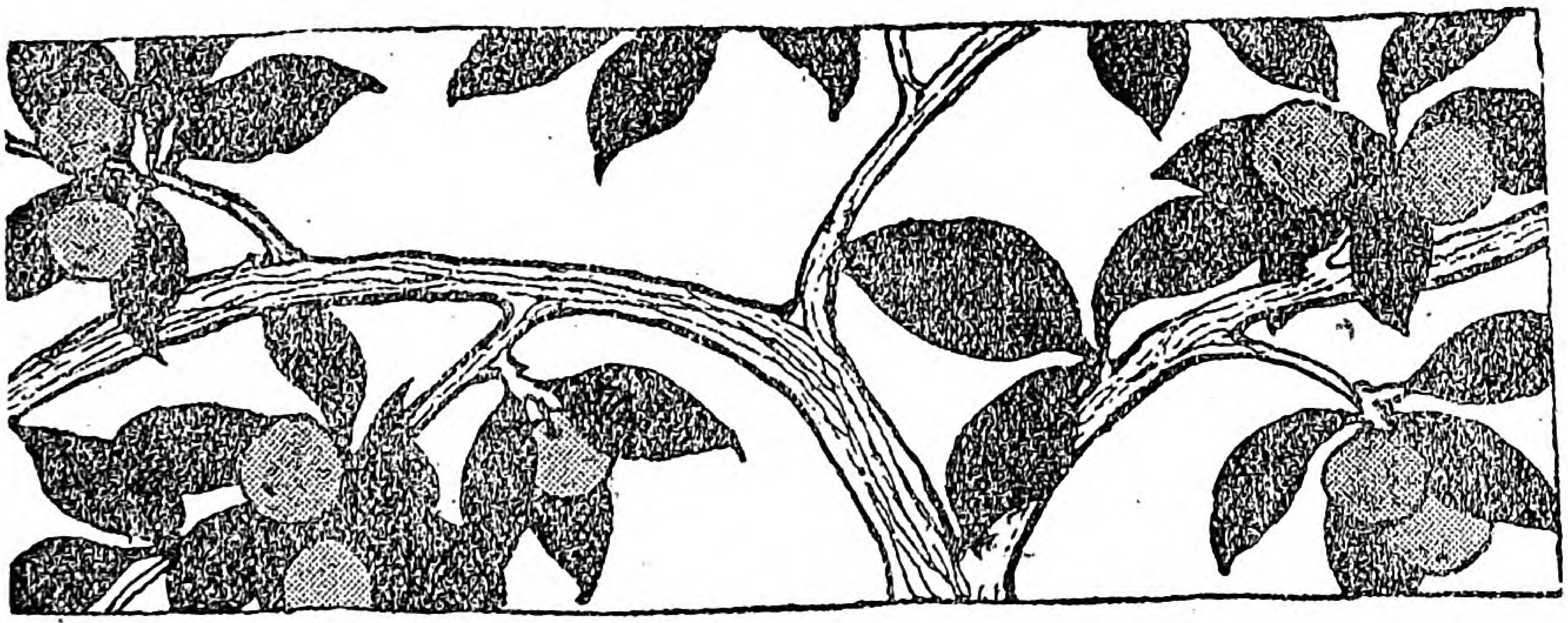
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

花咲き鳥歌ふ好季節と相成候處皆々樣益御清榮の御事と奉賀候本月號は主任者旅行の爲非常に發行相後れ何共申譯無之候一々御斷りの御通知も不申上候へども右樣の次第につき御許容下され度將來本誌は多少とも發行相後れ候こと有之候とも地方處女會存在する限り中止等のことは斷じて無之候まゝ御安心下され尙一層普及致し候樣御配慮の程希ひ奉り候

大正八年四月

處女會中央部

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



處女の友

四月號目次

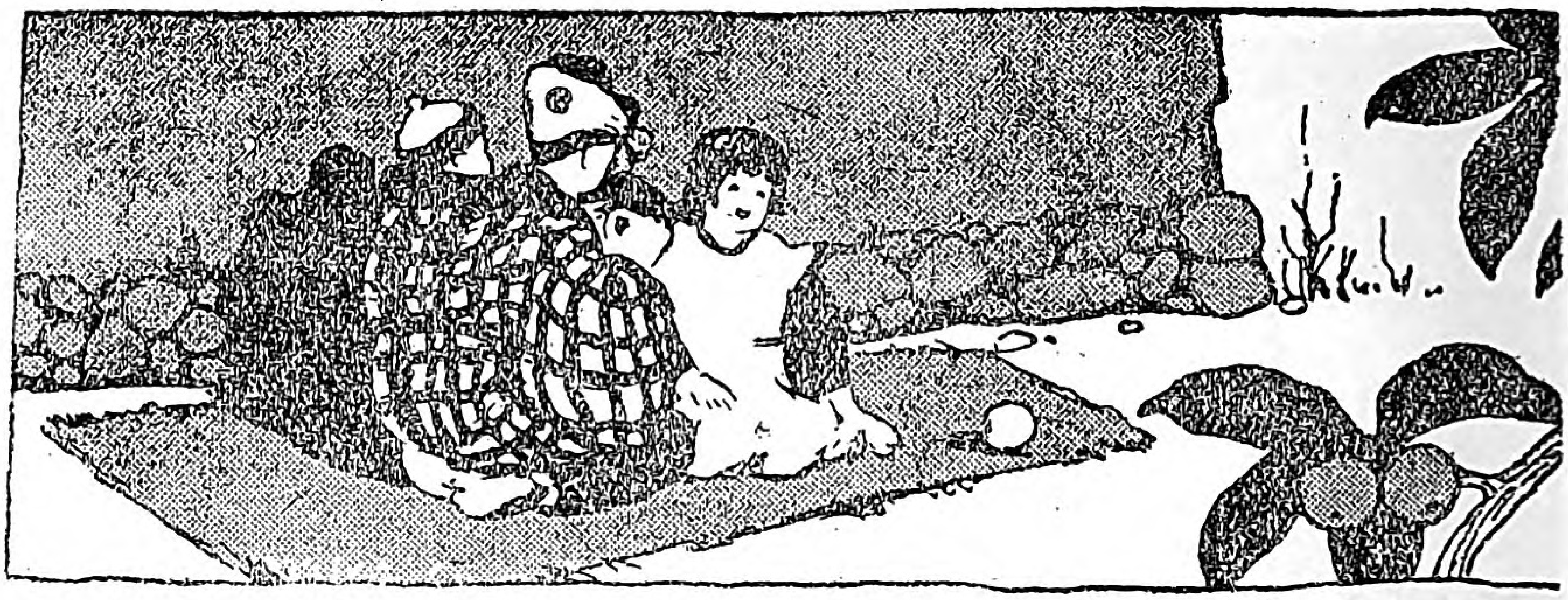
第二卷第三號

題字……………………跡見花蹊筆
表紙…（木蓮の花）……田代紫光筆
口繪…（地方處女會の活動）

□記　事

□處女及處女會美談號……………………一
□中央部發會滿一週年……………………二
□ミレーの畫『夕べの祈禱』……山脇房子……五
□處女と青年……山本瀧之助……八
□姙娠時に於ける注意……吉岡彌生……一一
□燕の春……岩佐聖果……一三
□旅だより……天野藤男……一四
□ゆかしき敬老會……………………一九
□孝女の手紙……………………一八
□獄中の處女の悲しい日記……………………二一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



□處女の歌と青年の演說……二五
□處女會と慰問袋……二八
□ほまれの簪……三〇
□結婚せる處女より處女會長へ……三一
□加納子爵と田舍娘……三四
□模範婦人會……三六
□此の姉此の弟（大正處女美談）……三六
□安心してお逝き……三九
□婦人講談 濱ちどり……大久保四州……四〇
□處女新聞（第四號）……四五
□大分縣西國東郡處女會一覽……四六
□處女文藝……四八
□懸賞募集と新考物……四九
□編輯便り……五一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

口繪說明

表の部

「活きたお雛さまは」敬老會の記事にくわしく出てゐます、

「絞染講習會」は大分縣高田町處女會が二月に開きました高田町處女會は町の處女會として實に立派な成績をあげてゐます天野理事がお土產として持參された寫眞であります。

裏の部

「槇山村婦人會」のことは記事に出てゐます。

「武佐村南野處女會」は勤勉な處女會で毎日作業を致します、寫眞は處女會が裁縫と草履の作業をしてゐるところで天野理事も寫つてゐます。

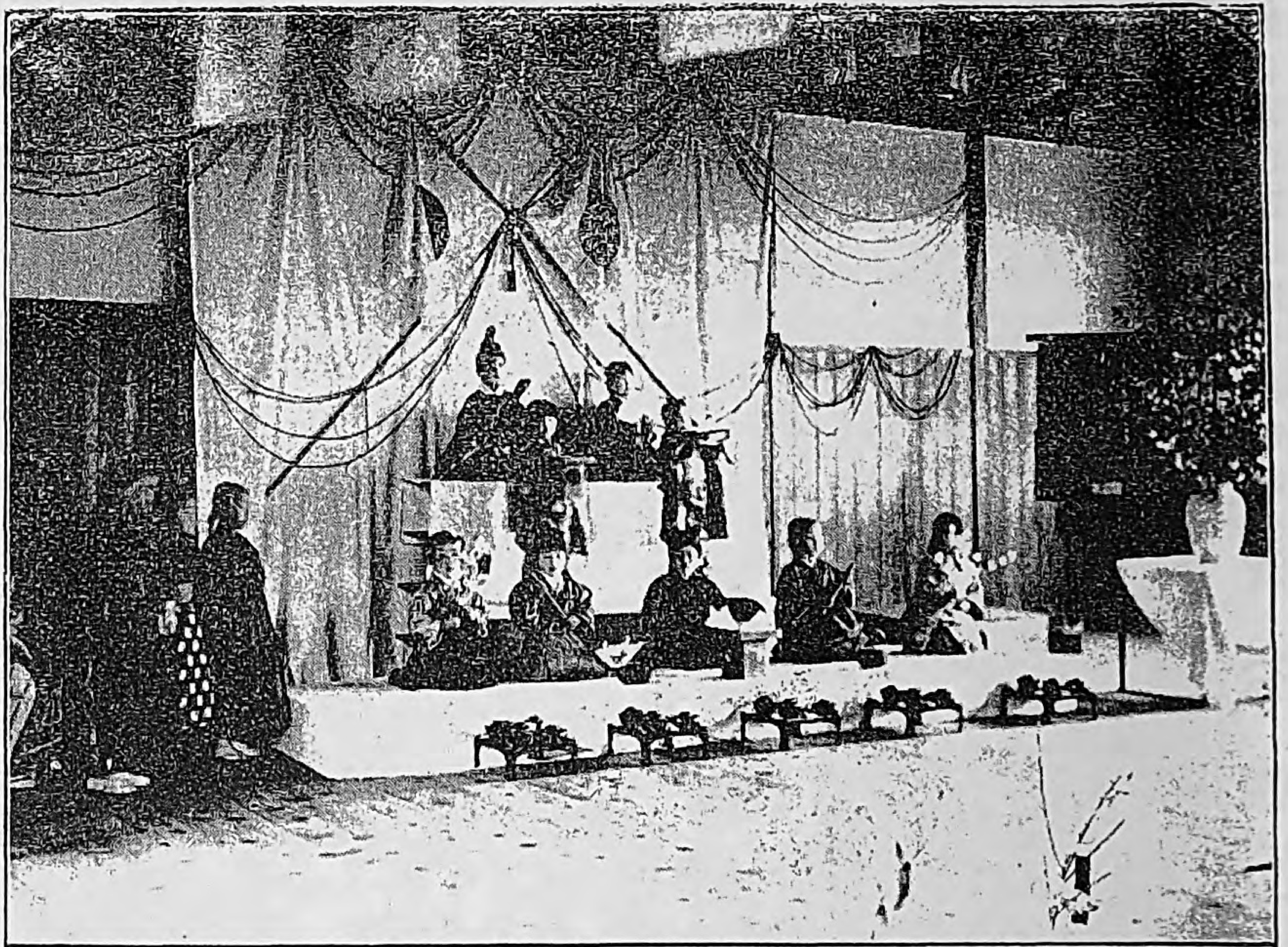
「桐原村婦人會」は非常にまじめに婦德婦藝の向上に努めてゐます。

「内郷村處女會」は明治四十四年三月三日發會した處女會でありまして百五十名の會員を有し神奈川縣下の模範處女會であります。料理講習會は一月十日より二十一日迄開き自宅より材料を持ち來り熱心に教習を受けました。

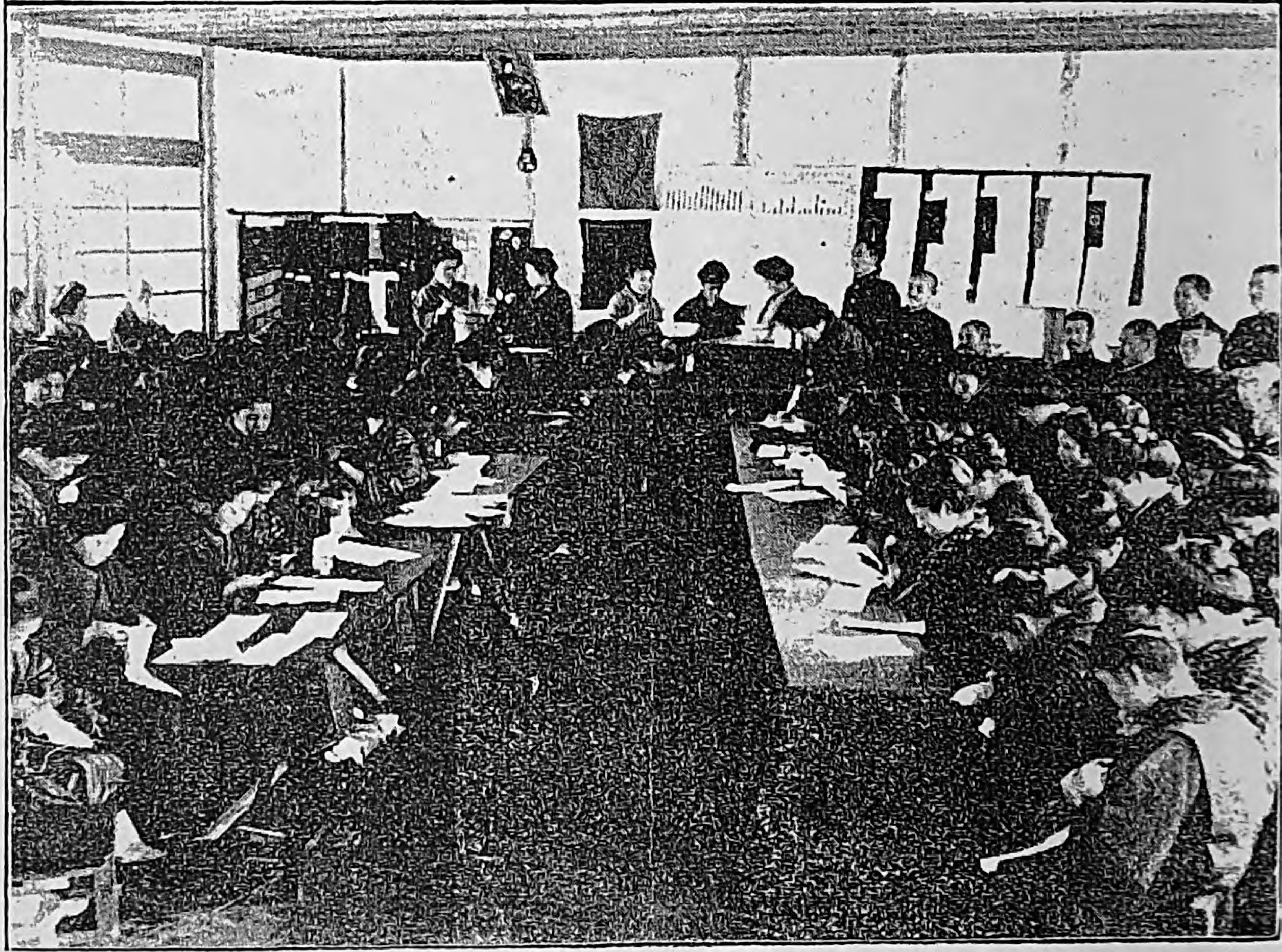
「新堀村婦人會」の農村家事學校授業式の光榮であります、農村家事學校は獨逸の補習教育を模して興したもので縣農會が主催となり町村を巡廻して農村の婦人に料理裁縫家事農事の知識を授けるのです。次號にくわしく其のありさまを御紹介しませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

活きたお雛さま（記事參照）



滋賀縣蒲生郡金田村處女會敬老會餘興



大分縣西國東郡高田町處女會

絞り染の講習會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

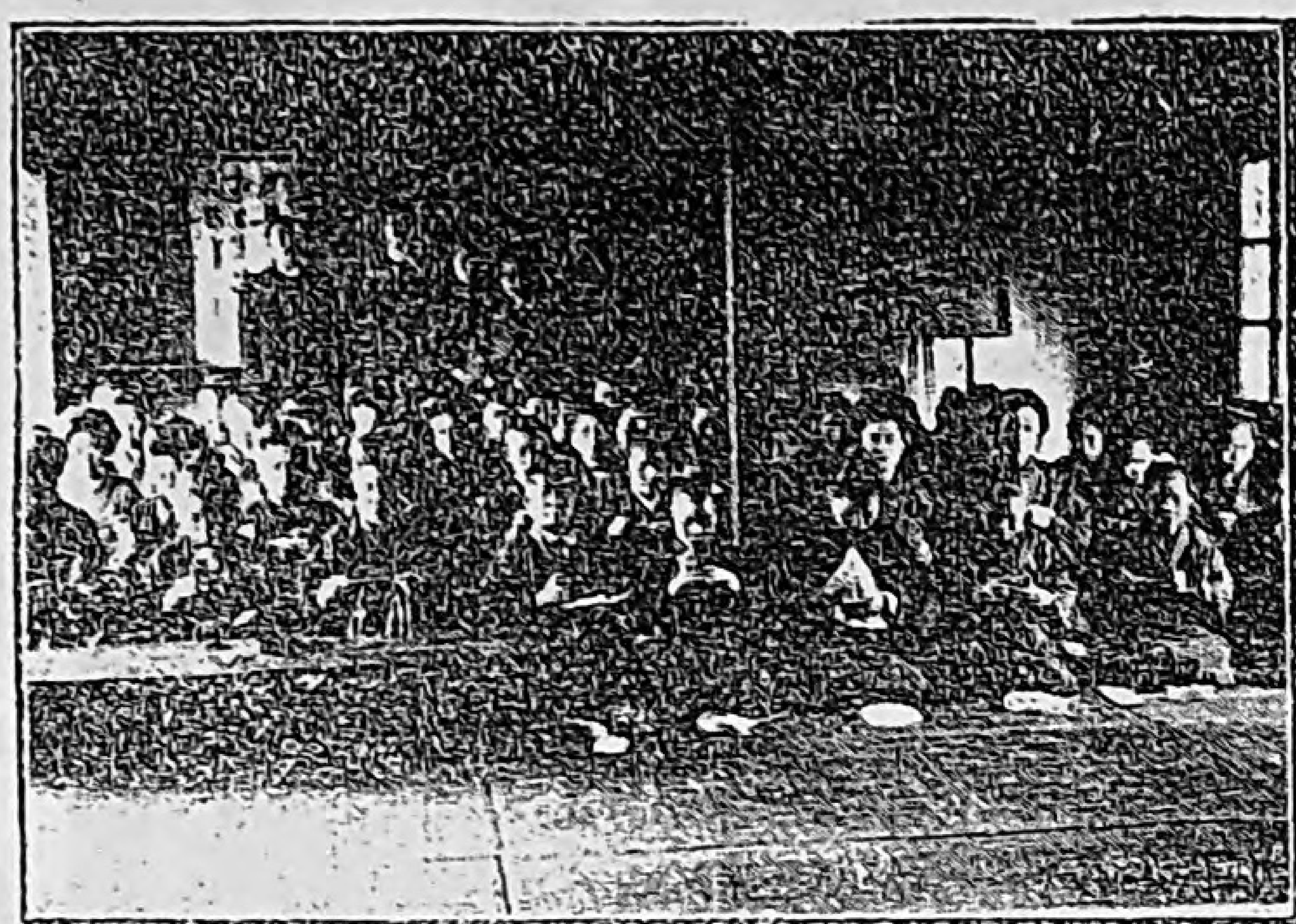
地方處女會の活動

（説明参照）

高知縣香美郡槇山婦人會絞染講習會（記事参照）

山梨縣北都留郡桐原村猪丸婦人會裁縫講習

神奈川縣津久井郡内郷村處女會料理講習



大分縣蒲生郡武佐村南野處女會作業

岩手縣稗貫郡新堀村家事學校

處女の友

一週年記念
第二巻第三號

處女及處女會美談號

中央部が發會式を擧げましてから、丁度滿一年になります、其の記念號として地方處女並處女會美談號を發行致しました。地方處女會の實地視察又は事實の話でありますから少しは活きてゐることゝ思ひます。

旅行をしまして歸りましたのが三月の月末、陽氣になつて櫻は咲き初めました。然しこの記念號の中には櫻も鳥の便りもありませぬ。然し山櫻花にもたゞへるべき純潔なる處女及處女會の美しい話に充ちてゐます。花に背き、鳥の聲をよそにしてこしらへたこの記念號が、皆樣の少しでもおためにならば、上野向島の花見をしたようりうれしいのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

中央部發會滿一週年

(一) 四月十三日

顧みますれば、昨年四月十三日我が處女會中央部が上野精養軒で發會式を擧げましてから丁度滿一年になります、其の間中央部は思ふことばかり多く、仕事が一向捗取りませんでしたことは、處女會並皆樣に何んとも申し譯のないことで、幾重にもお詫を申さねばならぬことでございます。

然し此の間に地方婦人界が覺醒し、之に伴つて處女會の澤山出來ましたことは、毎日の地方新聞に必らず二三ケ町村の處女會の發會式の記事が出てゐないことはないことから考へましても一般がわかります。是は固より地方の處女達の自覺と、父兄並先生方の御骨折との爲でありますが、然し中央部が輿論を喚び起したことも幾分か與つて力あることゝ信じます。尚中央部は會則の第一條の

地方處女會ノ發達ヲ助ケ未設ノ地方ニ其ノ設置ヲ奬ムルコト

に就ては微力を致したいと思ひます。

(二) 『處女の友』の光榮

次は雜誌の發行でございまして、折から紙の價の非常に高いときでありましたが、理事方の御援助の下に昨年の十一月『處女の友』が誕生しましたことも、中央

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

部としては記念すべきことであります。

處女の友はまだ四號を發行したばかりでありますが幸に皆樣のお氣に召して次第に方々へゆき渡るようになりましたことは、中央部の仕合とする所でございます。

然しまだ地方處女會の會員數に比べますと、極く僅かでございます。雜誌は中央部の事業のすべてではありませんが、皆樣の御援けに依つて、もと〳〵大きな賑やかなものと致したいのでございます。幾度も申し上げることですが『處女の友』は皆樣の雜誌でございます。十分に可愛がつていたゞきたいのです。

尙畏れ多いことでございますが、仄かに洩れ承はる所によりますと『處女の友』は畏くも　高貴の御方の台覽の光榮に浴して居りますると伺ひます。何んといふ勿體ないことでございませう、是は『處女の友』の光榮ばかりでなく、日本の處女會の光榮と存じます。この一事を以てしても、私共は皆樣と御一所に處女會の爲町村の爲、お國の爲に働かねばならぬと決心致しました。

（三）　女教員のお骨折

尙過去一年間に中央部の理事の方は、かなり方々の處女會に出演せられ、中央部の趣旨をもお話し致し、又地方處女會の實況を視察されました。最近には理事の一人は、大分、山口、滋賀、廣島各縣の處女會を視察して參りました、地方の處女會が盛んになる以上は中央部はきつと榮えるであらうと一同現在のあらゆる苦しみを我慢して働いて居ります。近く講演出張の規定を設ける筈ですが、皆樣の御地方の處女會の集會にはなるべく都合して參りたいと考へます。現在は貧しくありますから、實費だけいたゞきたいと考へます。

尙女教員の方にも非常に御援助に預つたことを感謝致します。處女會は『御婦人ならでは』と思はれることが多うございます、小學校は固より女子師範、高等女學校等の女教員の方の一層の御援助を願ひます。

本年も同じ方針で更に勇氣を以て進みたいと思ひますが、何んと致しても皆樣の爲の中央部でございますから、皆樣の後ろ楯がなければ、中央部は人形のようにヂッとしては居らねばなりません。

（四）　處女會の歌

理事の方の地方に出張されての報告によりますと、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

到る處處女會の歌をつくつて欲しいとのことでしたさうです。青年團には青年團中央部で帝國青年の歌が出來て居りますから、處女に處女の歌は當然のことで、近く中央部では、地方に懸賞募集をするなり、又は名家に御願ひ致してなりして、優美な歌をこしらへたいと存じます。出來ましたなら盛んに御歌ひ下さるよう豫め御願致して置きます。

次に講演出張規定もつくりたいと存じます。規定といふほどのものでなく、只大體の手續をかいたものであります。尚中央部では理事以外の講師の御世話も致します、遠慮なく御申込下さい。是等は皆樣の御厚情に酬いるせめてもの一方法と考へます。

次に雜誌以外の處女のよみものが大へん要求されて居りました。中央部では、價の安い面白い修養の書物を發行したいと相談中でございます。尚青年團の手牒のように處女の手牒をも方々で望んで居りました、出版部の方で追々考へ、皆樣の御希望に副ひないと思ひます。圖書雜誌の紹介や取次販賣も致しますので、遠慮なく御申込被下るよう御願致します。

尚身の上相談、職業紹介、遊學の相談など別に規定はありませんが、いつでも遠慮なく御申越下さい。十二月から女子敎育に熱心な專任の方が來られて、毎日事務所に居りますから萬事御相談下さい。

（五）若木の中に修養して

滿一週年、上野公園の花は今が眞盛りでございます年々歲々花は同じように咲きますが、人は同じようでございません。皆樣は若木の中に十分によい空氣を吸ひ、よい智識をたくはへて、軈て立派な花嫁とならねばなりません。

中央部は皆樣の爲によい空氣になり、よい智識になりたいと、只其ばかりが望みでございます。一週年記念號とて頁もふえず格別飾り立ても致しません。只地方處女竝處女會の美談を少しあつめまして、皆樣の御參考に供することに致しました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ミレーの畫『夕べの祈禱』

山脇高等女學校長
處女會中央部理事　山脇房子

（一）なだかい畫かき

前號の本誌の口繪に、佛蘭西の大美術家ミレーの描いた『夕べの祈禱』と題する畫の寫眞が出て居ましたから、あれに付少々お話いたしませう、就ては此の文を御讀みになる前に、今一度あの寫眞を出して御覧下さい。

ミレーは西暦一八一四年（我が國の文化十一年卽ち今年より百五年前で白河樂翁公の時代）に佛蘭西の西北隅コタンタンの半島の端のグレヴィールといふ小さな町の外れグルーシーといふ部落に生れ、一八七五年（我が明治八年）に六十二歳で亡くなつた人ですが、其の描いた畫の中で一番有名なのは、あの『夕べの祈禱』と今一つ『落穂ひろひ』といふのであります。『夕べの祈禱』は、寫眞にあります通り、農家の夫婦が馬鈴薯畑で一日の仕事を終り、お寺の鐘の響を聞いて、家路に就かうとする前、共に祈つて居るのであります。男は獸皮の帽を手にし、女は手を合せて居りま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

す、男の傍には農具があり、女の兩側には馬鈴薯の籠と二個の袋を載せた車とがあります。

（二） 一枚の畫の價三十萬圓

此の畫には、夫婦の樂しい共稼ぎが現はれて居り、敬虔なる信仰が現はれて居り、又勞働の神聖といふ意味が現はれて居ります『勞働は神聖なり』といふことは、昔からいろ〳〵の文章などに見えて居りますけれども、之を畫に現はしたのは、ミレーが初めださうで御座いまして、今一つの『落穗ひろひ』もやはり農家の女三人が田にこぼれて居る落穗を拾つて居る處で、勞働の神聖を現はして居ります。

『夕の祈禱』の原畫は、ミレーが死んでから十四年目に五十五萬法（我が二十二萬圓）といふ驚くべき價で米國人の手に買はれましたが、後に佛蘭西人のシャウシャールは、此の大美術品を外國人に渡して置くのは國辱だと申して、七十五萬法（我が三十萬圓）で買ひ戻しましたさうです。然し此の畫は、三十萬圓とも五十萬圓とも、金錢では評價の出來ない貴重な大美術品であるといふことに、今日では相場が定まつて居りますが、ナゼ此の畫がそれほど貴いかと申しますと、ミレーの大なる人格が畫面に活きて現はれて居るからであります。

（三） 勞働は神聖

ミレーの家は農家で、ミレー自身も若い時は農業に從事して居ましたので、農夫の生活が如何に苦しいものであるか、又苦しい中に如何に樂しい高尚な喜びがあるかといふ事を知つて居りましたが、尚一層深く農夫の生活を理解し、勞働は神聖なりの理想を畫に現はしたいと考へまして、全家族を引きつれて、フォンテンブローといふ町に近い森のほとりに移住し、毎朝早く起きて畑に働き、又附近の農夫と親しみ、朝食後は畫室に入つて夕方になるまで熱心に揮毫しました。『夕べの祈禱』は此の森のほとりの家で出來たのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

今日も終りぬ主に仕へて
憩ひを告ぐる夕ぐれの鐘

といふ詩の意味は『夕べの祈禱』の事であると同時にミレー自身の實際の生活だつたのでございます。自分の理想と、熱烈な信仰とを、誠心もて一生懸命に畫に現はしたのですから、ミレーの畫の中の人物は皆生きて居ります。勞働の神聖といふ事を無言の裡に語つて居ります。

（四） 働くは人のつとめ

米國で一番の大金持カーネギー氏は、幼時母の懷に抱かれて居る時、大詩人バイロンの勞働の歌をよく聞かされましたさうですが、その歌の一節に、

勞働は神聖なり
人間は働くほど愉快なるはなし
人間の働らくは天職なり

とあります。ミレーの畫が敎へて居る所も矢張り之と同じ意味でございます。働くのは人間の天職で、働くほど愉快なものは他に無い筈であります。それに我が國では、今尚働くことを賤しい事のやうに考へ、遊んで贅澤に暮らすのを幸福だと誤解して居る人が隨分あるやうでございます。働くのをお金を得る爲めだと考へますと、働くのが卑しくも見え、イヤにもなりませうが、職業を天職だと思ひ、働くのは人間としての務めだと覺悟して、その中に趣味をもち、其の中に樂みを求めるやうに致しましたならば、實際働くほど愉快なものはございますまい。

（五） 貴い天職の爲に

唯今或る國には、男工よりも女工の數の方が多いので、それ等の女工は皆國家に無くてならない仕事に從事して居りますが、それを、自分達は僅な日給を貰ふために斯うして居るのだと考へましたら、生きて居るのもイヤになりませうが、今自身のして居る仕事は、此の國を富まし、此の世の中の人々を幸福にする爲めで、自分は其の貴い仕事を神から命せられてして居るのだと自覺いたしましたら、僅な報酬であつても其の人は實に貴い人だと申さなければなりません。

農家の處女たちも、此の心持で、自分達は此の世の中になくてならない衣服や食物などを造り出す大切な仕事を仕て居るのだと覺悟して、その貴い天職に勵まるるやう願ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女と青年

文部省囑託 山本瀧之助

山本先生は一日一善や朝起や模範日などをすゝめられて居られる方で皆様の御兄様達には殊に深いおなじみの方でありますが「處女の友」にこれからさき〳〵有益のお話をして下さることになりました。

□路ばたの娘と青年

私は此の程も山口縣下へ旅行して、序でを以つて二個所までも女學校へ出て、無遠慮に生徒の方々へお話をしたのであつたが、私は長い間町村の青年なり青年團なりのお世話をしてゐる。ところが近頃になつて熟〳〵感じてゐる事は、青年の敎育には是非とも處女敎育が伴はねばならぬ。青年團は處女會と併立して初めて其の成績を見はすものであるといふことである。これは何にも今日を待つて初めて知れたことではないけれど、これまで世間多くの人は斯ういふ方面に就てはあまり深く考へてゐなかつたのである。私共は平素青年の指導者を以つて自ら任じてゐるのであるが、其の指導者が道を歩んでゐると、路傍の庭先きに停んでゐる二人の青年は、私共がソコを通りかゝると、折角コチラに向いてゐたものまでもソツトあちらに顔を反むけて知らぬ風をする。甚だ露骨のお話ではあるが、然るにソコを村の娘さんが通りかゝるとなると、折角アチ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ラに向いてゐた者までが急いで喜んでコチラに向く。青年を自由にアチラに向かせたりコチラに向かせたりするのは、指導者など丶自ら稱してゐる所の私共男子の側ではなうて、それは屹度青年の周圍に居る所の娘さん達ではないかのやうに思はれるのである。

青年不心得大角力

東		行司・勸進元	西	
大關	一つも心に掟を持つて居らぬ青年。	行司	大關	一と月に一度も書物を讀まぬ青年。
關脇	店屋を遊び場にする青年。	痛みもせぬ齒に金を着せる青年。	關脇	やつともすれば直ぐ横になる青年。
小結	髪を長して耳に卷煙草を挾で居る青年。		小結	必要もないに借金して迄自轉車を買ふ青年。
前頭同	襦袢の袖口に友禪染を用ふる青年。 家の内で懐手をする青年。	勸進元	前頭同	指輪をはめて居る青年。 毎朝寢床をそのまゝにして置く青年。
檢査役	大酒を飲む青年。 大膝を組んで食事をする青年。	妹の美顔水をソツト顔に塗る青年。	年寄役	朝寢をする青年。 夜遊びをする青年。

□村の娘さんにお願ひ

早い話が、村の青年達が髪を長くしたり眼鏡を懸けたり首に布の切れを捲いたり金齒を入れたりしてゐるのを見て、若しも村の娘さん達がそれを意氣な風であ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

るとか粹な風であるとかいふやうに見て、ソンナ風を反つて好くやうであつては、イクラ私共が其の青年に對して八釜敷う言つた所で、殆んど功果は無いのである。それを若し娘さん達の見識が立派であつて、あんな青年は實にいやらしい私し大きらひよと顔を反けるといふことになつて來れば、何にも私共が少しも氣骨を折る必要はない。いやらしい風は直ぐに跡を絶つのであらう。

□青年不心得のかず〲

形の上からだけでも、青年らしい青年と、ツマらない青年とを見分けるだけの見識を持つて貰ひたい、言ひ換へれば青年の指導の上に、娘さん達の御助力を願ひたい。これが私共が青年を世話する上に就いて、村の娘さん達への希望である。青年不心得番附は曾て青年に示す爲めに作つたものであるが、考へて見れば、これは寧ろ娘さん達の方に見て貰つて置くべきものであるやうに思はれる。

□あかき着物の女房を

曾て直江山城守の手になつた『四季農戒書』なるものを讀んで見たが、中にコンナことが書いてあつた。

男は未明より暮れまで鍬の先きのめり入るほど田をうつべし。女房娘は二度の飯こしらへ、頭にあかき手拭をかぶり、田の邊りへ持ち行き、老若共に、よごれたる男の前へ食をすゑるべし。あかき衣裳の女房を、老若共に見て、其の身はよごれながらも心いさみ身勞を去るべし。

要するに婦人の男子に及ぼす影響は眞に大切なもの、存することを、世の婦人達が一層心懸けられたいと思ふ。斯くて婦人の心懸によつて、男子の側が少しでも善良になれば、それは亦同時に婦人の側の幸福なのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

姙娠時に於ける注意

東京女子醫學專門學校
長處女會中央部理事　吉岡彌生

◎姙娠は病氣ではない

婦人が姙娠するといふ事は生理的であつて病氣でないのであるから、敢て心配して病人ぶるには及ばないのです。しかし胎兒は母體の力で育てられて發育するものですから、平素健康な人でも、姙娠すると、全體に抵抗力が弱くなり、隨て病氣に犯され易い、のみならず精神上にも神經が過敏になつて物事に感じ易くなるのです。それですから姙娠中は身心共に安靜にして居らねばなりません。

◎つはりに就て注意すべき事

姙娠後二三四月間は「つはり」といつて食物に好き嫌ひが出來たり、又時には吐氣を催す事がありますが、是は姙娠に伴ふ一つの症狀でありまして、さう深く心配するには及びませぬ。けれども、日々二三度も嘔吐するやうでは、病氣にかゝつて居るのですから醫者に診て貰つて養生をする事です。世には、つはりの輕重を問はないで、皆必然の症狀だと思ひ、注意を怠つて思はぬ不覺をとる人が澤山あります。

◎姙娠時に於ける浮腫に就て

姙娠中は、全身的及び局部的に變化が起りますが、其中でも比較的多く出會ひますのは浮腫といつて、水氣を生ずる事です。之れも姙娠に伴ひます普通の事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の様に考へて、手當もせず捨て置く方が大分あります然し此れは産科學の方から見まするど、恐しい病氣の一症狀として來るのであります。一體此の浮腫の起る原因と申ますのは

一、血管の循環が惡くなつた場合

二、脚氣病の氣味ある時

三、腎臟炎に罹りし事ある時

でありますが、第一の場合は極輕い方で、お産をすれば大概治ります。第二の場合は心臟病に罹り、分娩後も赤ん坊に乳を呑ます事は絶對にいけません。第三の場合は、臨月に近づいてから、子癇と申して癲癇の様な病氣を起します。此れがお産の時に起る病氣としては一番恐ろしいのです。姙婦は人事不省に陷り、心臟が弱り、果ては母子共に悔ゆるとも返らぬ不幸の目に遇ふ事になります。それですから、平素脚氣や心臟病に犯されてゐる人は格別に注意して、嘔を催したり、浮腫が來たりした時は、すぐ醫者にかゝつて相當の手當を施さねばなりません。一號姙娠中の養生として守るべき事は、長途の旅行や、屈んで重きものを持つたり、電車の釣革などに縋る事などは成る可くせぬ樣に食物も、刺戟性の物や、あまり酸味を含んだものや、興奮性のものなどは食べない事にし、普通食べつけたものを適度に用ふる事、それから精神上に於ても、悲み事や非常に驚く事などは、成可く避ける樣に努めて平靜を保つ事が必要です。

旅だより

德山より下關に至る間にて

留岡幸助

桃櫻彼所も此所も花盛り

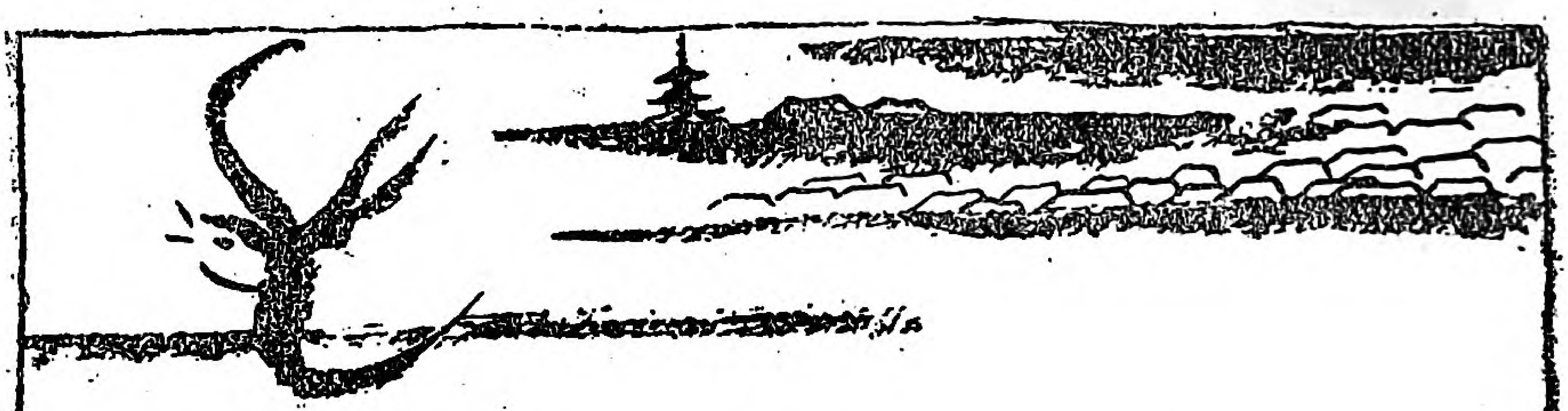
水底に映つる櫻の花見れば
春なき我に春は來りけり

鹽田の面、堤防の柳、藪隱れの童、田圃の農夫、急がず迫らざる所是れ所謂大兄の田園趣味か。

櫻木の下にあくびの花見かな

花曇り晴れたるあさの日和かな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



燕の春

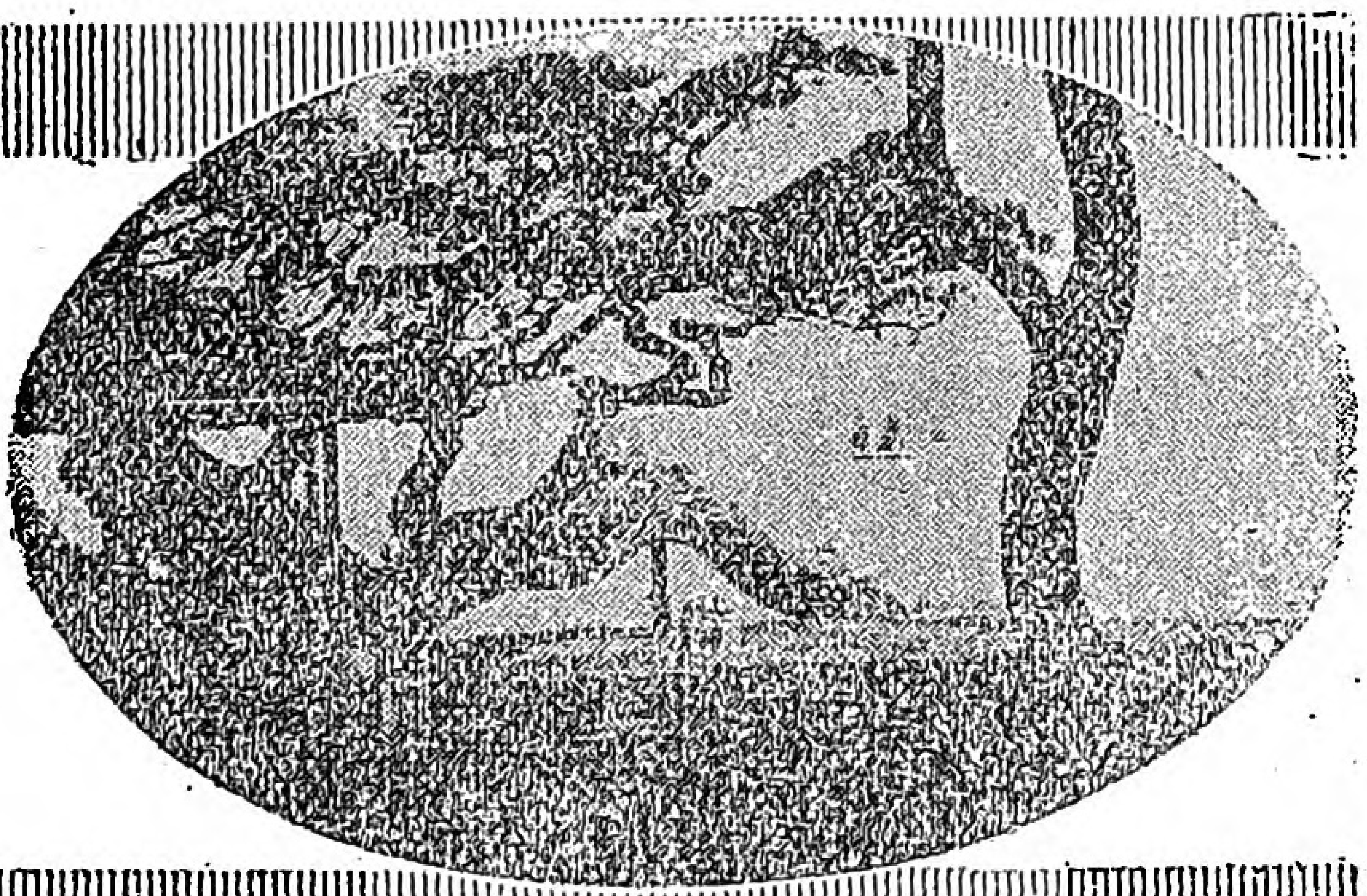
聖果

喜びの
神が持て來た春の風
櫻の花も笑ひます
燕のダンスもおもしろく
柳の緑おちぬ日に
ツイさ飛んでは
ツイさくゞる
紺の暖簾に日が暮れて
かはたれ時の京の町
紺さん染ちやん歸りやんせ
鬼ごつこもうよかろ
夕べの御飯もぢきごすえ
燕も寢ました床の中
子供を抱いてスヤ〳〵さ
そやけごわたへ鬼だもの
歸りや明日まで鬼になる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

旅だ

天野



(一) 明石の一夜

大分縣の西國東郡青年會處女會指導者講習會に招かれまして、東京を立ちましたのが、三月一日で其の晩は明石に泊りました。

明石は須磨と共に日本でも名高い名勝地で、瀬戸内海を距てゝ淡路島が呼べば答へさう、座敷の中から、燈臺の光がチラリ〳〵と見へます。

朝早く海岸を散歩しました、枝振の面白い松林、朝日を浴て沖を走る帆かけ船、すべてが畫のようです。上の寫眞の松の根にこしかけて休みました。

(二) 宇佐八幡宮

三日の晩に高田町に着きまして『萬力』といふ旅館に泊り、四日から七日まで講習會に出ました。呉崎、眞玉兩村の處女會をも視察いたしました。大變まじめに修養して居りました。

七日に名高い宇佐八幡宮にお詣り致しました。皆樣御存知の通り、忠臣和氣の淸麿を祀つてあるあらたかのお宮で、實に大きく立派な建物でありました。

(三) 耶馬溪まで

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

より

藤男

八日に中津に參りまして郡の青年會にお話をしまして其の翌くる日耶馬溪を見ました。頼山陽が天下無双の景色と賞めただけあつて、實にめづらしい眺めでございます。柿坂といふ所まで汽車で參りまして、歸りは歩るきました。もつと奥に深耶馬溪といふ一層よい景色のところがあるさうですが、急ぎましたので見ずに歸りました

(四) 別府まで

中津から大分に參り三浦市長をお訪ねしまして、其晩は市長のお宅に御厄介になり、翌くる日記念館で女學校の職員方や生徒諸孃に處女會のお話しを申し上げ、尚岩田女學校女子師範縣立高等女學校などを視察致しまして、夜電車で別府に參りました。

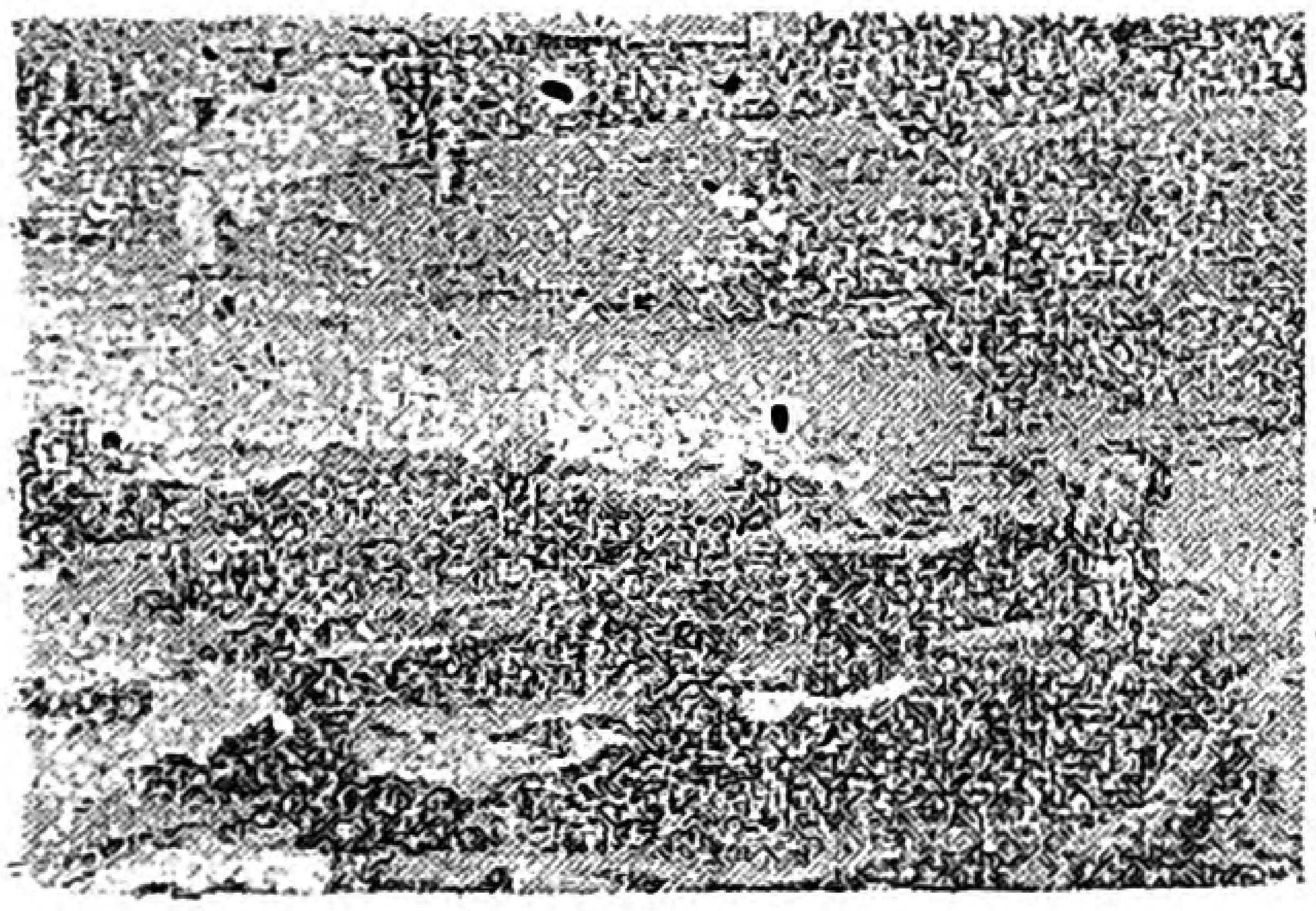
別府は名高い溫泉場で、海を控へ、山を負ひ、氣候も溫く、住みよい土地であります。此處で二晩とまり女學校に參りまして處女會のお話を致しました。

寫眞は海岸の砂湯で、是は夏だけでありますが、家の内の砂湯は年中有ます。私は『砂かけ』をして貰ひました。砂かけと申しますのは、お湯をつかひながら仰向に寢ておる處へ、馬穴であつい湯砂をかけて貰ひ、身體中を湯砂で埋めてしまふのです。身體が溫まつて何んとも言へないよい氣分です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

耶馬溪のけしき



別府温泉砂湯

(五) 日本三景嚴島

其から汽車で山口縣の山口町に參りまして中川知事樣をお訪ねし、其の夜官舍に泊めていたゞき、翌くる日寺内元帥の故鄕なる吉敷郡の宮野處女會を拜見致し、縣立圖書館や敎育博物館を見せていたゞきました。縣廳の河村樣には殊にお世話になりました。

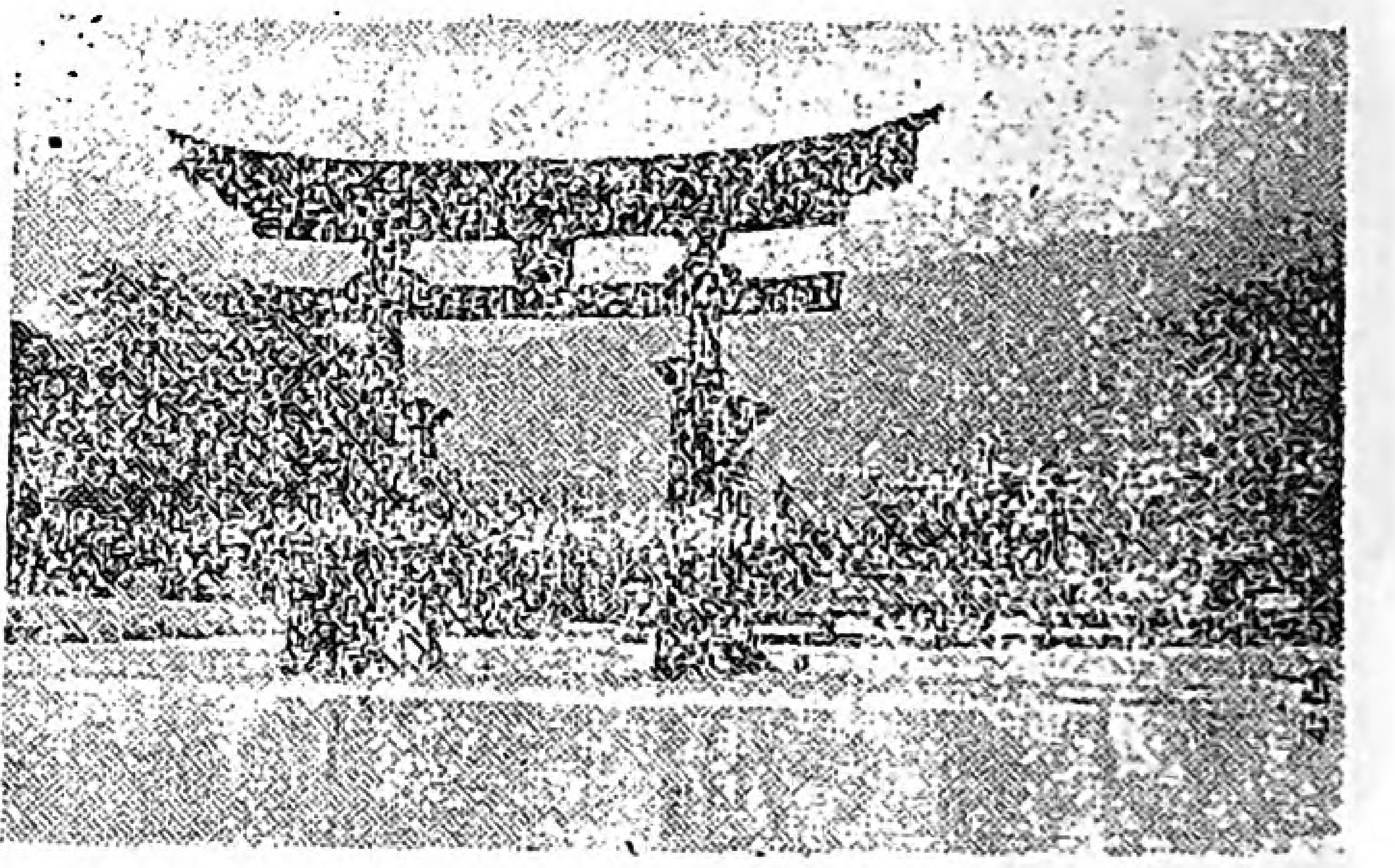
其から日本三景の一なる嚴島に參り一泊致しました。御承知の通り平淸盛の建てた神社で、名高いのは寫眞にある大鳥居で、高さ五丈三尺、柱の太い所は大人で三抱へもあると申します。

朝早くお宮の中をみせていたゞきました。境内には鹿が群をなし人をみますと馴れ合て參ります。紅葉谷公園はしづかなところで、黄鳥がいゝ聲で啼いて居りました。名物のしやもじを買つて歸りました。

(六) 阿伏兎觀音寺

嚴島から備後の松永町に參りまして、内務省の丸山書記官の御令弟をお訪ね致しいろ〳〵お厄介になりました。又此處には一日一善や朝起のとで名高い山本瀧之助先生がゐらしやるので、お宅をおたづね致し御一所に處女會や青年會を拜見しました。山南村處女會は衞生の講習會を開いて居りました。

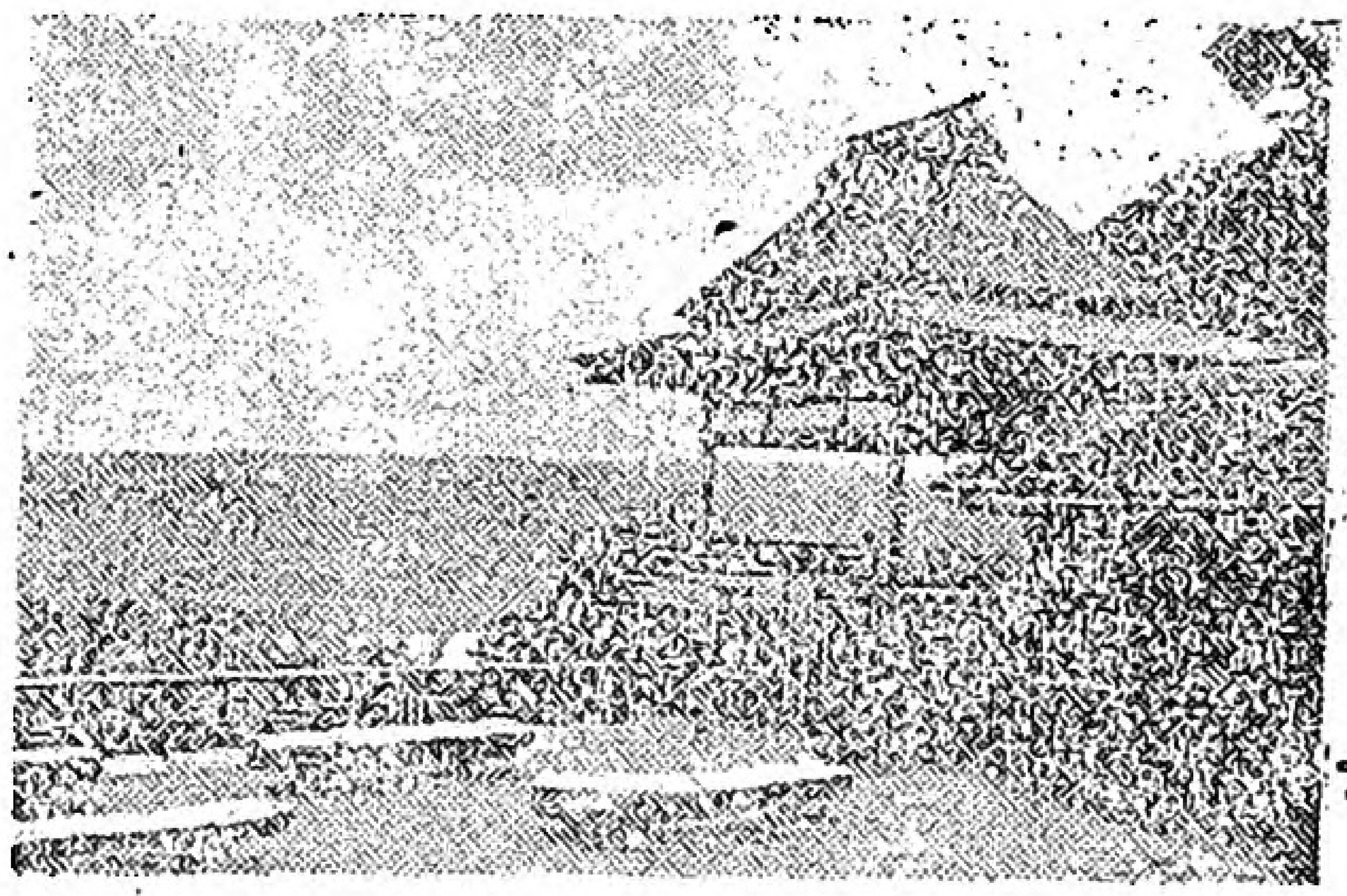
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



日本三景の一嚴島

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

石山寺の月見亭



千年村中央部の處女會では作法の講習會を催して居りました。兩方を拜見して、其の夜は名高い阿伏兎觀音寺に泊りました。

阿伏兎觀音は瀨戸內海での名勝地でお堂に登りますと四國の山々が霞のように見渡され、內海を走る帆かけが畫のようです。朝早く船を出しまして私が船頭となつて船を漕いで遊びました。山本先生をはじめ青年會にお盡力の坂本、村田兩兄と御一所でしたから尙思ひ出が深いのです。

其から千年村能登原部落の青年會處女會聯合の學藝會をみまして(別の所に記事があります)松永に歸りました。

(七) 大阪京都大津

其から大阪に參りまして、縣廳に知事樣をおたづね致し、學務課の方の御案內で、自治資料展覽會を拜見致しまして京都に一泊致しました。

花にはまだ少し早くありましたが、圓山公園はいつ見ても長閑でゆつたりした氣持になりました。『あんたさんおほきに』『そなよう』にいやはるさかいに』『さうどすか』なんぞといふ言葉づかひが、一寸私には妙に聞えました。

其から大津へ參りまして縣廳に大森警察部長をおたづね致し處女會や青年會のことを伺ひ其の晩は『竹清』といふ旅館に泊りました。近江の琵琶湖の景色をしみじみとみましたのは、こんどがはじめてでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

翌くる日は石山寺を見物しようと旅館を出ましたが途中膳所の監獄を拜見してどう〳〵日が暮れさうになりました。（獄中の處女の日記をごらんなさい）

（八）石山寺と安土城趾

翌くる朝早く汽船で石山に着きまして名高い石山寺に參詣致しました。西國巡禮三十三番札所の一つで岩の上に建てられた立派なお寺であります。挿畫の寫眞の『月見亭』から秋の月が眺めたうムいました。紫式部が源氏物語をかいたといふ部屋もありました。

其から汽車に乘て八幡町に參りまして郡役所の塚本先生と御一所に、蒲生郡の老蘇村處女會の學藝會と展覽會とを拜見しまして。すぐ歸らうと思ひましたが、毎日處女會があると聞きまして、どう〳〵四晩も泊まつてしまひました。

わきても金田村の處女會の敬老會は床しく思ひました。（別の所の記事をごらんなさい）又武佐村南野部落の處女會の草履作りのお上手なのに感心しました。

塚本先生の御案内で名高い安土城の跡をも拜見しました。又八幡町の少年と一所に、一千尺もある鶴翼山に早起登山をしましたことも、深い思ひ出です。

（九）故郷の山櫻

其から處女會の盛んな三重縣に參りたいと考へて居りましたが、あまり永くなりましたので、このつぎに致して興津在の故里に立寄り兩親に旅の物語を致しました。庭の山櫻も吉野櫻も滿開でございました。母が調理して下すつた筍のおすしは、今度の旅のどこで食べたご馳走よりも、おいしくありました。

翌くる日、東京行の汽車に乘り沼津に立寄り駿東郡長の川西先生にお目にかゝつて、處女會の模樣を伺ひ次の列車で東京の人となりましたのは、三月の三十日の晩でございました。

いつか私は皆樣と御一所になつかしい旅をしたいと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

實地視察

ゆかしき敬老會

＝滋賀縣蒲生郡金田村處女會＝

一　お老人を護りながら

塚本先生と金田村の小學校に參ります途中お老人に大勢會ひました。みんな處女會員にいたはられ、にこ〳〵笑ひながら學校へゆかれます。

學校の前には國旗が交叉され美事な飾り付けも出來今日は學校まで喜んでゐるように見えました。接待の處女は玄關に出てお老人を迎へ下駄を片づけるやら、草履をあげるやら、會場へ案内するやら、其の樣子がいかにも慇懃でした。

二　襷がけで御馳走づくり

會の始まるのが待ちきれず、私は會場を拜見しました。もう大分お老人も見えてゐました。聞けばけふは七十七歲即喜の字以上の老人五十五人を御招き致したといふこと、その中頭巾を冠つたお媼さん、お爺さんが娘さんに手をひかれてぞく〳〵定めの席につきます講堂に疊を敷き、手頃のテーブルをなほし、テーブルの上には口繪に見えるように處女の作りました櫻の造花を飾り、壽とかいた敬老饅頭を五つならべ其の上に日の丸の旗を交叉してあります。天井には萬國旗が縱横に張られてありました。

三　活きたお雛さん

その中式は始まりました、校長さんの挨拶のあとで私もお喜びの辭を述べました。處女はお老人を取り圍んでお茶をすゝめるなり、お話をするなり、其の中處女手打のうどんが出ました、私もおしようばんしました、大へんをいしくありました。

其の中餘興が始まりました。お老人の喜ぶようなこ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

とばかり致しました。一番最初のは雛まつりで活きたかわゆいお雛樣が樂屋から揃つて出て來ました、天神樣、内裏樣五人ばやし、よくあんな器用におつくりが出來たものと感心しました。その中一年生は雛の前に來て『私の人形はよい人形』といふ唱歌を歌ひます。其處をバットとつたのが口繪の寫眞です。

其から二年生のダンスもあればお芝居もあり、敎師の方の浪花節もあれば尺八もあり處女の餘興も澤山あつてお老人は大へんのお喜びらしくありました。女敎員が二人オルガンの下にかくれ、一人は横に立つてアイロンに新聞紙を喇叭のようにしてあてがひ、是から蓄音器をかけますといふ中に、モシ〳〵龜よ龜さんよ、と黃色い聲で歌ひ出しましたのは、大喝采で

孝女の手紙

「處女の友」一月號の高須かつ子孃の訪問記を御覽になつたことゝ思ひます。其の節私はツイお祖母さんとお母さんのお年を伺ふのを忘れましたからお宅へ伺つてお伺ひしようと思つてゐます中九州へ旅立することになりました、其でお手紙を差上げました所、大分縣の出張先きへ次の手紙をよこして下さいました。

拜啓一昨日は御手紙下され誠にありがたく拜讀致しました貴君樣はじめ御一同樣には何の御變りも御座いませんか一寸お伺ひ申上ます降て私方にても皆無事に暮して居りますから乍他事御安心下さいませ又昨年は御遠方の所わざ〳〵御尋ね下され其の節は結構なる品澤山に下され誠にありがたく御禮申上ます早速御禮狀差上げ致したしと日々思ひつゝつい〳〵御無沙汰致し何とも申譯が御座いませんどうぞあしからず御思召し下さいませ就て御貴方樣の御厨に甘じて申上ますが私の樣なる不束な物に對し皆々樣の御盡力下された結果東京府知事樣はじめ敎育會町内及勤めて居ります會社等よりそれ〳〵表彰狀を給り又其の上皆々樣より一方ならぬ御同情をいたゞき私は嬉しいのやら何やらわからずたゞゆめのような氣がいたして何とも御禮の申樣も御座いませんことわざに渡る世間に鬼はなしといふ通り世の中にはずいぶん御同情のお有りになるお方がお出でになると今は身にしみ〴〵と感じました此の後も世間の人樣に笑はれぬ樣に氣を付て御上の方はじめ御同情の方々の萬分の一にむくいたいと存じて居りますす御問ひの母の年は五十八歳祖母八十四歳になりました、今度御貴方樣には遠方へお出でになる御樣子ですがおん身御大切になされる樣陰ながらお祈り申上ます先は御返事まで亂筆にておゆるし下さいませ

高須かつ子

したがこの蓄音器器械がわるいと見えてとき〴〵聲がとぎれました。

『さあこんどは先生方もお仲間入して下さい』とのことで私は塚本先生とご一所に正面に出ました、すると『さあ皆さんこれから鳩ぽつぽの遊戲をするのですよ。』

私共は他の先生方と御一所になつて奥村先生から鳩ぽつぽを敎へていたゞきました。

鳩ぽつぽ、鳩ぽつぽ、鳩ぽつぽ、と兩手で羽ばたきしてぐる〳〵まわり、お寺の屋根からをりて來いと手まねぎをするやら、豆をやるやら大きな聲で歌ひながら遊戲しましたが私は二三度まちがひ先生に手をとつて敎へていたゞきました。

* * * *

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

監獄
哀話

獄中の處女の悲しい日記

□三千世界に子をもつた親の心は皆一つ□一圓七錢で三年□只父母や妹のことが思はれて□眞黑なくさいごはん□をゝ可愛ゆい赤ちゃん

一　お城跡の監獄

滋賀縣へ參りまして、縣廳の方の御世話で膳所の監獄をみせて貰ひました。この監獄はお城跡なので、煉瓦造りの殺風景なものと違つて一種のなつかしみを覺えました。

椎名典獄の御深切な御話しを伺つた上に、獄内を隈なくみせていたゞきました。此處に居りまするものは六百四十一名で、其中女が百八十六名居ります

二　私共の兄妹です

若い處女も大勢居ります、大抵物を盗んだもので中には赤子を捨てゝ罪となつた女も居るさうであります。

ものを盗むといふことのよくないことは申すまでもありません、皆樣は清く正しい娘さんでゐらつしやる。監獄のことなど口にするさへ厭はしいことであります。然しよく考へてみまするど、囚人とても日本國民であります、私達の同胞であるのです。妹姉であるのです。罪を惡んでも人を憎みたくはありません。皆樣私は決して罪人をかばふ譯ではありません、私は只私達の仲間に、姉妹に一人でも監獄に入るようなものゝあるといふことは、私達の德の足りぬためであると考へたいのです。世の中をもつと清く正しいものとして一人でも過をするものゝないようにしたいものです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

三　早く悔ゐ改めて

椎名先生は大へん情け深いお方で、我が子の如く氣の毒な此處の同胞を愛してゐらつしやいます、そうして一日も早く過ちを悔ゐ、正しい清い人になつて家に歸り故里に歸ることの出來るように敎へ導いてゐらつしやいます。

私は先生からいろ〳〵お話を伺つて誠に嬉しく思ひました。四徒と申しましても、人の子、親もあれば兄弟もあります。愚かの子、片輪の子ほど可愛ゆいと申します。花の晨月の夕冷めたい獄舍にゐますいとしい我が娘の身の上を思つて袖に涙を絞る親もありませう、此處にゐます處女は尚更のこと、わが身の過を悔ゐ、良心に立ち歸つて故里の父母を戀ひ慕つてゐることでありませう。

果せるかな、私はこゝの處女の日記をみせていたゞいて涙にくれました。

四　悲しい處女の日記

此の娘さんは十七歲であります。浮き立ち易い乙女心に驅られて兵庫の故里から大阪に飛び出して奉公をし、主人のお金一圓二十二錢五厘を盜みまして主人から訴へられ此處に入つたと申します。何故主人は血と涙とを以て彼女を敎へ導かなかつたんでせう。私はこの主人が怨めしくなりました。

ごらんなさい此の娘の日記を――

三月十日　晴

今日は午前十一時から休ましていたゞきまして男の御敎誨師樣より御敎誨を承りました。私等は常に女子たる道をふみはづし女子たる行ひ出來ずして大切なる親をふり捨てゝ家出をなし、今はかゝる淺間しき身の上となり親に苦しみをかけてあゝ何んとおわびをしませうか。しかも親は私達をにくみもせず、勿體ないことです、三千世界に子をもつた親の心は皆一つといふようなお話を承り私は泣きました。ある國に孝行な女があつて親を非常に大切になしたさうです、親は私等の幼き時

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

は早く大きく立派な人になるよう育てゝ下さつたでせう。こんな悪行をするとはつゆ知らず大きく育てゝいたゞいて其の大切なる母をふりすてゝお上の世話になる樣なことをし實に親にとつては情けなく思ふて月日を送つてゐるでせうと思ひ一日も早く家に歸していたゞいて親を大切にせねばならぬと思ひました。

椎名先生より承りますと、この娘さんは入つた其の日から行ひを悔ゐ改めて今では模範になつてゐるさうです。

五　照るにつけ降るにつけ

この娘さんは十八歳で一圓七錢の盜みをして二年の懲役となりました。主人の家で盜みをしたものらしく母の住所が知りたいと泣いてゐるさうです。

烏の行水

森の烏が、久しぶりで湖水の邊に來て見ますと、雪の樣に白い鷗共が面白さうに遊んでゐました、

「本當に彼奴の羽は白いな。併し己だつて毎日洗ひさへすりやア、屹度白くなるにきまつてる」

と云つてそれから此烏は、食物の澤山ある森をすて、毎日朝から晩まで行水ばかりしてゐました。黒い羽はもつて生れた性質です、白くならないばかりか飢死しました。

三月五日　雨

今日は一日雨がふつていやな日でした、つく〴〵考へてみますれば我が身がいやになり、自分はうす暗い窓の下に我一人獄屋に身を沈め、あさましい姿と落ちぶれても猶迷の夢よりさめなくば、今に雨風に吹きさらされて、見る影もないあさましい姿になるでせうと思ひました。ふるにつけてるにつけても唯父母や妹のことが思はれてなりません、嗚呼せめては住所なりとも分かればよいのにと思ひます、私は獄屋に落ちぶれても二人の妹の幸を誓ひ此の後は誠心にかへり一同に安心をさせなければな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

らぬと思ひました。
此の娘さんも悔ゐ改めてもう正しい人になつてゐると申しました。
此の外澤山の娘の日記をみましたが皆犯せる罪を悔ゐ、親兄妹を慕ひ、早くまじめな仕事がしたいとかいてあります。中には私は、私は親から名前をいたゞいてあるのに、名前の代りに番號札を衣物につけねばならぬとは、情けないと悲しいことをかいた處女もありました。

六　可愛ゆい赤ちやん

其から椎名先生の御案内で方々みせていたゞきました、男の赤い着物をきて菅笠を冠つて居ります、布を織つてゐるものもありました。御飯をみますと、まつ黒で臭くありました。私は少しいたゞいて食べてみました。

□樫木の自慢

「己はどうしてこんなに強いんだらう」樫木は斯う云つて自慢の鼻を高くしてゐました、或日恐しい大風にメリ／＼と根元から折られて川へ流れました。そして折れないでゐる葦を不思議に思いました。
「樫さん、私は風の止むまで小くなつてゐたのにお前は却つて頑固に威強つてゐたからさ」と葦が云つてとツ／＼笑ひました。

女囚の方は容易に拜見が出來ないさうです。私は垣のすき間から中をのぞいてみました。青い着物を着て洗濯したり裁縫したりしてゐましたあゝ此の中に、あの日記をかいた娘もゐるのかと、出來るならば親しく手をとつてお話したいと思ました。みんな可愛らしい優しい娘さんのようでした。はづかしさうにうつむいて居られる娘も居りました。隅の方に三十歳位な婦人が居られます、みると背中に可愛らしい赤坊を背負つて居ります。その赤坊の可愛らしさ目をぱつちりとあいてニコ／＼笑つてゐました。あゝ赤ちやんに何の罪があらうぞ、私は神に赤ちやんの幸福をお祈り致しました(了)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女の歌と青年の演說

一 家內中總出

阿伏兎觀音に名殘を惜みつゝ山本瀧之助先生とご一所に千年村能登原（廣島縣沼隈郡）部落の青年會と處女會との聯合の學藝會を拜見に參りました。

瀨戸內海を見晴した眺望のよい部落でございました、處女會は二十年前に出來てゐるさうです。學校へ參ります途中お重箱をさげた大勢の主婦の方に出會ひました。聞きますと今日の學藝會を見にゆきました子供さんのお辨當をもつてゆくのだと申します、中には家を締め家內中出切つた家もあるさうです。

學校を中心として賑ひ、部落はお祭りのようでした。

二 處女の手藝

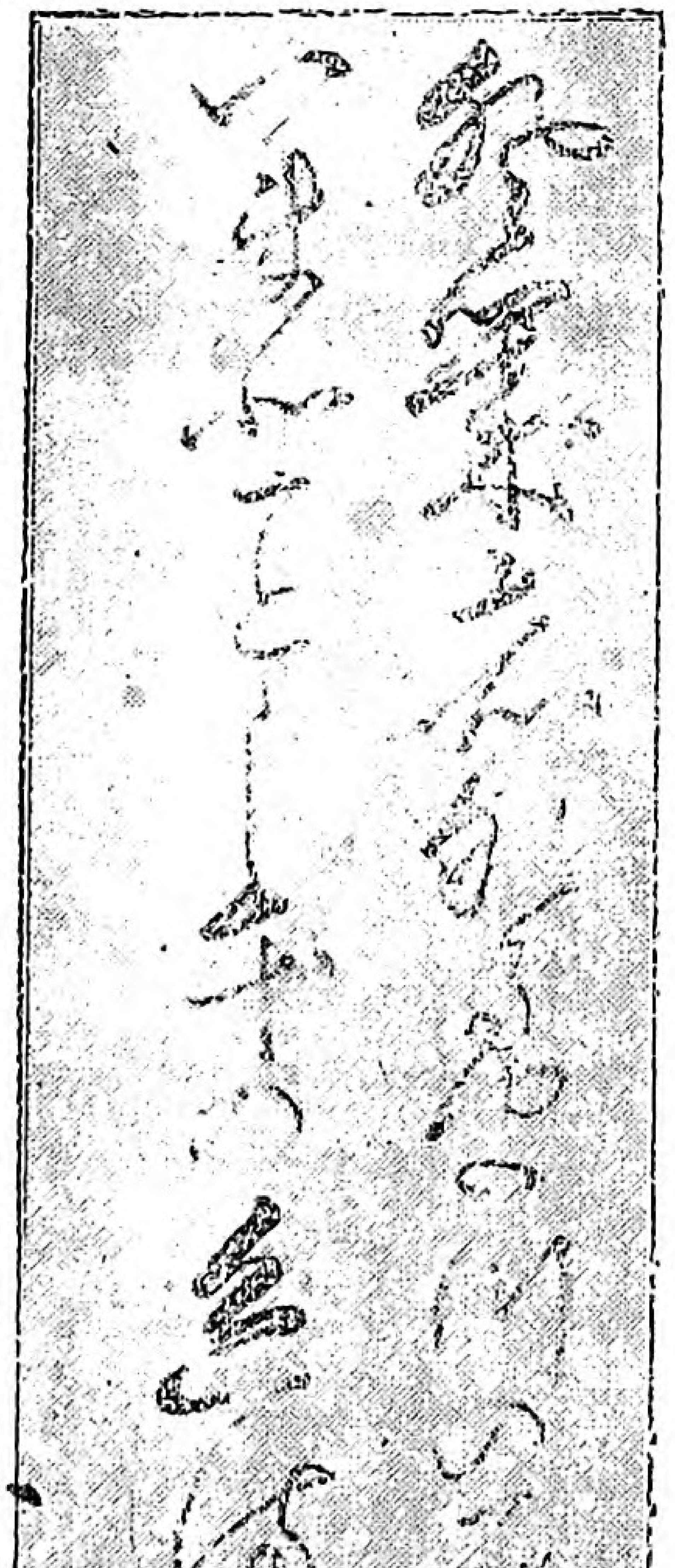
學校へ參りますと、運動場で兒童が運動をしてゐました。青年會員の兄さんや處女會員の姉さんにみせるのでせう。珍らしい運動器械が澤山ありました、聞けば父兄がみんな寄附したのださうです。

『けふはよい機會ですから青年會處女會員の成績品をも陳列致しました、みて下さい』とのことで、拜見致しますと、青年會員處女會員の習字、作文、圖畫が周圍の壁に貼りつけられ、中央には處女會員の造花、刺繡、袋物、折物などが澤山陳列されて居りました。どれもみな器用に出來三越白木屋に出してもはづかしく

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ないと思ふようなのもありましたお嫁入した處女會員からの手紙もありました。德川家康様の『人の一生』の習字も上手にかいてありました。習字の二三枚を記念にいたゞいて來ました。(寫眞をごらんなさい)女學校へいつてゐますお友達のところへあげた處女の手紙が飾つてありましたから次に御紹介致します。

處女の習字



ときはなるまつのみどりも春くればいまひとしほの色まさりけり

能登原處女會員　村上　津弁子筆

◎

御なつかしい春子さま、月日の小車は流るゝ水よりも早いのですねえ、最早お別れ致しましてから二年も立ちます、あなたは女學校に、私は實業に、然し思ふ心はひとつですねえ。あなたの女學校生活も、彌生の末には終つてお目出度く御卒業、さぞおたのしみの御事とお察し致します　御卒業後も相變らず松の緑りのように御願ひ致します。次に今月の十六日能登原の小學校にて學藝會が開催されますが、兒童よりも青年團並に處女會が主としてするのです、私も其の一人全く女學校に學藝會へ出るのと同じ事だらうと思ひます、處女會が出來たので、田舍に居ても女學生になれるわ、何んだか嬉しいような氣持がします、あなたも當日は母校の會場へお出で下さいまし、きつと〳〵御身御大切の程さよなら。

三月十五日　たまの

春子さま

なか〳〵お上手にかけてゐました。

三　なつかしい處女の歌

其の中別の教室で學藝會が始まりましたので見まし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

た。
青年會員が五分演説をしますと、處女會員が作法を致します、處女會員が皇后陛下の御聖德を話しますと青年會員が青年の修養談を致します、といつたように青年と處女と交る／＼お話や作法を致します。その間へ學校兒童の學藝をも交せますので、まあ一村聯合の學藝會です。

其の中處女は前に出て活花を始めました。桃に、はらん、どちらも大變美事でした。この間に青年會員は壇上に登つて演説して居りました。其が濟みますと處女會員一同起つて優しげに『處女の歌』を歌ひました。私はヂッと聞いてゐますと、何んだか胸が一ぱいになりました。處女の歌の四節に

すべて女のたふとさは　内には强き心もて
かたきをしのび悟りよく　外は優しきものとしれ

私のふだん申し上げる『强く優しくまじめに働く』精神にピッタリ合つてゐますので、尙うれしくありました。私も一場の御挨拶をしました。會場は青年男女兒童の外村の人達で一ぱいでした。

四　處女の運動

岡崎校長や村上北村先生達のお骨折の爲に非常に立派な處女會となり、郡長さんから表彰をも受けたさうです。北村先生から處女會についていろ／＼お話を承りました。去年の處女會には處女が乳母遊戲、糸卷競爭、千鳥ボール、バスケットボールなどを活潑にしたさうです。私はしまひまで、この平和な處女會を見てゐたうございましたが、汽車の都合がありましたから四時頃御いとま致しました。夕日がしづかに照り輝いて名高い弓かけ松の影が永く／＼地に映つて居りました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女會美談

處女會と慰問袋

一　雛祭に發會して

大分縣下毛郡の小楠村處女會をお訪ね致し、會長の大家校長にいろ〳〵お話を承りました。

小楠村は戸數四百六十戸人口二千三百餘人を有する村でありまして、住民は多く農業を營みまして、副業としては養蠶が盛んに行はれ、富の程度の高いよい村であります。處女會は大正七年三月雛祭の頃に創立せられ、現在九十餘名の會員を有し、大分縣中で優良な處女會として識られて居ります。

二　工女の處女會員

補習教育にも婦德の涵養にも力を注いで居りますが、特色とも申すべきは、處女が質素でさうしてよく働き、公共心に富んでゐることであると申します。附近に紡績工場などがありますが、少しも惡い風に染まず、まじめに農家の本分を守つて働いてゐるさうです。處女會員の中

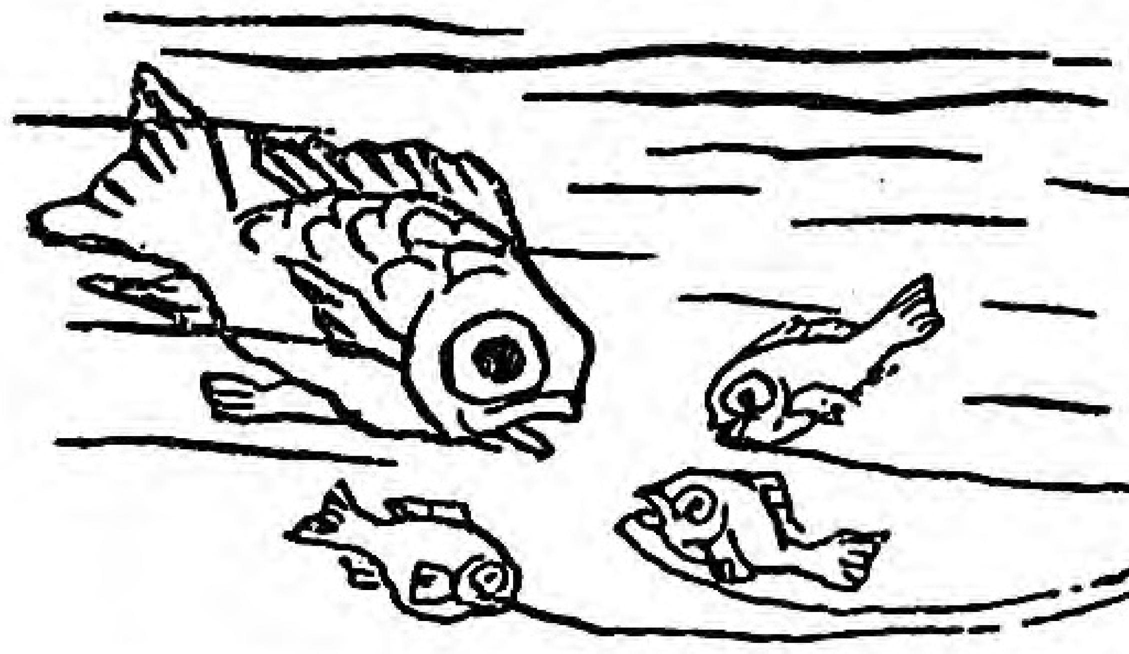
□親魚の言

「コレよくお聞きよ、お前達はまだ世間の事を知らないが、遠い所へは行かない樣におしよ、それこそ命までなくするこさがありますから」

さ親魚は敎へましたが子魚はこれに背いて遠方へ行つて御馳走を食べて遊びました。

「私達は漁師に捕ろ樣な鈍馬ではありませんが、何だか後方から長い紐がついて來ます、一體何でせう？」

さ子魚は聞きました、親魚は涙を流してなげきました。漁師のために翌朝一尾殘らず引き上げられました。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

三十餘名工女となつてゐるさうでありますが、集會の時には必ず歸つて來まして、村の處女達と一所に修養もし娛樂も致します。工場の方でも快く處女の望みを叶へるさうです。處女の方でも、『處女會の時には歸して貰ふ』といふ條件で工場に傭はれると申します。

三　慰問袋百三十圓

村から西比利亞に五十名ばかり出征して居りますが處女は此等の兵士を慰める爲に每晩夜業をしまして、五十錢宛の慰問袋二百七十個を作つて寄附したさうです。村でも非常に處女會を喜んで每年三十圓宛補助金を與へてゐるさうであります。

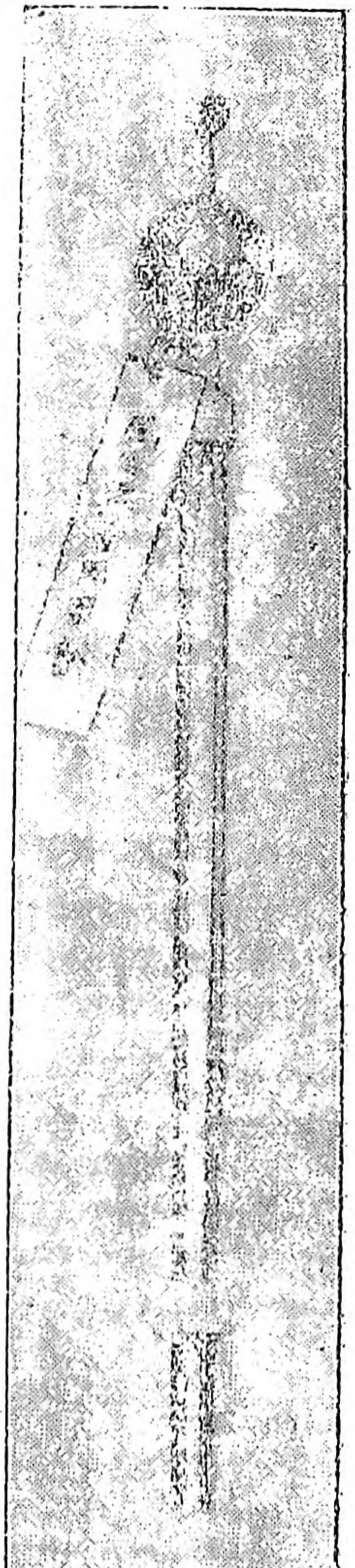
今度二名出征軍人が死亡しましたので、村葬に致しました。其の時處女會員は總出で手傳を致したばかりか、弔旗を二旒寄附したと申します。青年會も之に勵まされて、村の爲には我を忘れてつとめてゐると申します。

四　兒童の入學の世話

家の爲によく働き弟や妹の面倒をみることも此村の處女會の特色であると申します。役場では、入學兒童の學齡告知簿を父兄に渡さずに、一まとめとし、處女會に配布するさうです。處女會では其を一々父兄に配つて萬事世話をしてゐるさうです。未來の母となる處女時代から、かうして學事のことに骨を入れるといふことは、何んとたのもしいことでありませんか。

東京の或る有名な醫學博士の令孃（お茶の水高等女學校の二年生で十五歲）が或る若い男に誘惑されて、阿母さんを捨てゝ男の宿へ逃げていつたといふ記事が新聞に出て大評判です。その令孃は、數年前皇后陛下の御前で讀本を朗讀させられた學業優等の方だつたさうですが、皆さんは此の樣な話をきいて、どうお感じになりますか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



ほまれの簪

静岡縣濱名郡 吉野村處女會

静岡縣濱名郡吉野村は、風俗がよく、村がよく治つてゐるといふ所から、去る紀元節に内務大臣から名譽の表彰を受けました。

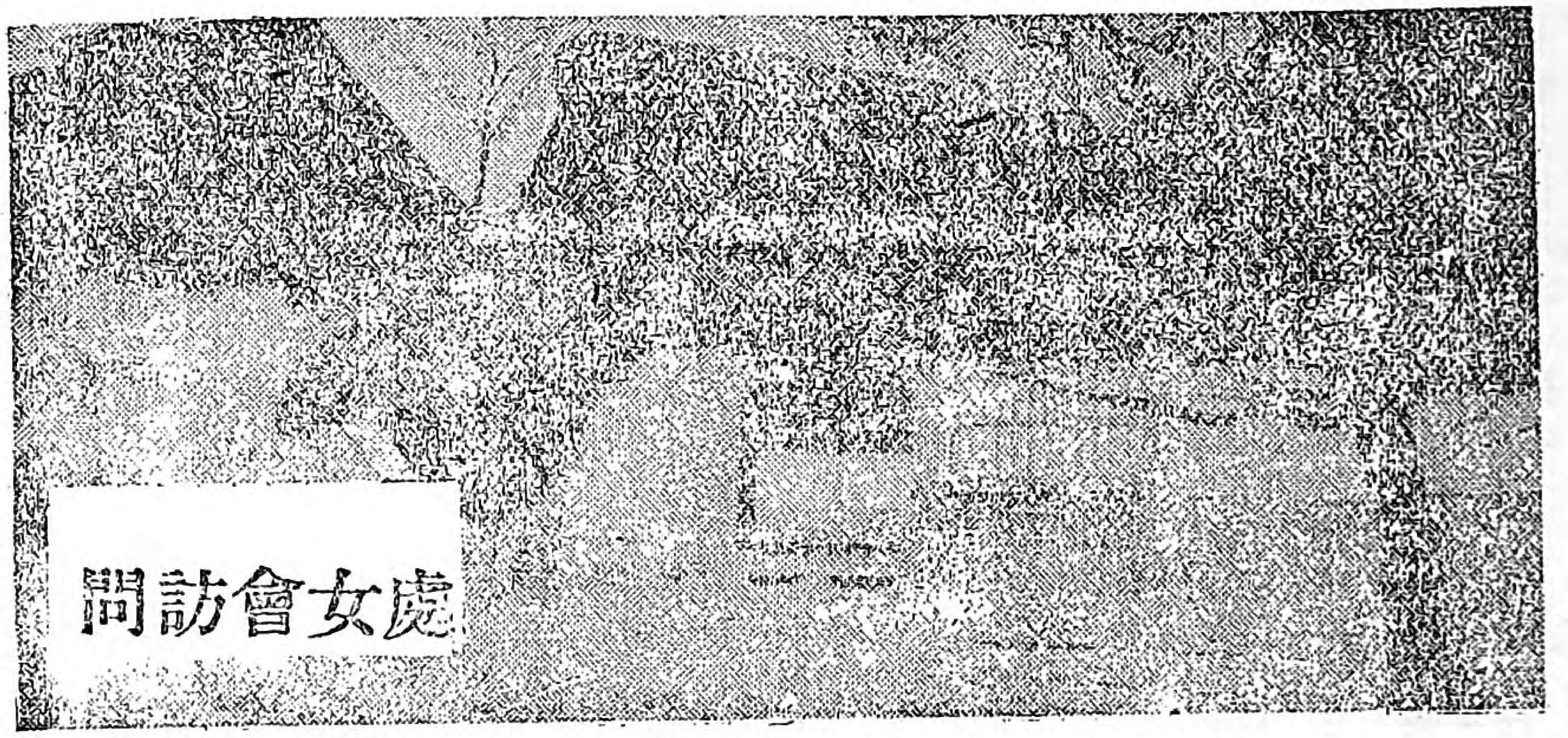
吉野村は濱松市から北に三里ばかり距つて居りまして、戸數二百二十五戸人口は一千四百五十八人を有し、村柄もよく、氣候も宜く、大へんよく治つて居ります。

此處の處女會は青年會と共になか〳〵立派にいつて居りますが、特に御披露をしたいのは、寫眞に出てゐます簪であります。

此の簪は村の處女會員の中一番まじめで家業に精を出し親兄弟を敬愛する模範の處女に村からご褒美として進上するもので、今までに、此の名譽の簪をいたゞいた處女は五人ほどあるそうです。簪には、銀の札がついてあつて、表彰といふ文字が刻んであります。この簪を授けられた處女の名譽は非常なもので、丁度大學の卒業生が恩賜の銀時計を拜受したように、此の簪をもつて居りますれば、身元も何も調べずによい所からお嫁に貰ひ手が來るさうです。

村長は北村電三郎氏で非常な熱心家であります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN


處女會訪問

結婚せる處女より處女會長へ

(一) 結婚は處女會の卒業式

よい嫁となりよい母となる基礎をつくりますのが處女會の主もな目的であります。故に結婚は處女會の卒業式とも申すべく、こんな目出度いことはないのです

處女會員が結婚する時に處女會はどうして記念すればよいでせうか。

(二) 花嫁と鎭守の神

福島縣の安達郡南戸澤村處女會では結婚する處女の爲にお別れの會を開き慰めの言葉を交し合ひ、校長は記念の爲に書箋紙に教訓をかいて新嫁となるべき處女に渡すさうです。

和歌山縣海草郡内海村處女會では記念の爲にかゝみを進呈するさうです。是は破鏡の嘆なからしめる心から出てゐると申します。

此外神社に參拜してお別れを告げてゐる所もあれば、御眞影を拜賀して、妻たる本分を誓つてゐる處女會も澤山あります。無事に成長しお嫁にゆくとの出來ますのは、親の惠みに依ること申すまでもありませんが、一つには

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

郷土の鎮守の神様のお護りと又一つには學校の先生方の御恩に依りますお宮にお禮まゐりを致すことはさもあるべきことです、又これからの妻となることは、單に夫の妻となるばかりでなく、村の妻となりお國の母となる覺悟でなくてはなりません。學校で御眞影を拜み　陛下の御恩を謝し忠良なる妻母となるべき奉答を致しますことは、嚴かなことであります。

(三)　結婚式の祝文

大分縣の西國東郡の臼野村處女會は大正七年四月の創立で二百三十名の會員を有する立派な會でありますが此處の處女會では結婚する處女の結婚式の席で、會長さんが、お嫁入後の心得を說いた文章をおよみになります。

花嫁は固より花婿も親戚の方も非常に喜ばれるさうです。こうしてお嫁入したお嫁さんは皆夫婦仲睦しく一家は春のように睦ましいと申します。

(四)　戀しい先生へ

次の手紙はこうしてお嫁入りしました××子が、會長の校長さんにあてゝよこされた手紙であります、親展の手紙でありますからわざと名前はかきませんが文章は原のまゝです。

此度祝儀の節は御宅の遠く入らせられ其上夜分のおいとひもなくようこそお祝ひ下され候御事幾重にも御禮申上候。

其の際不束なる私にまで有りがたき

口用のない所

或日、一匹の蟹が海から上つて岩の上に寢ながら、獨りで得意になつて居ますと、突然り一匹の狐が出て來て、「ア、己も幸福者だ、こんなに容易く朝飯にありつかうとは思はなかつた」と云ひますので、初めて自分の食はれる事を覺り、詰らない考へから用のない所へ來て二つとない命を失ふ事を後悔しました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

御祝詞下され嬉しく〳〵存じ候思慮淺き女にはとかく不都合多く候もの故時折の隙をみては先生より賜りたるお文をひもときて亂れたる心を取直し居候。今日此頃なつかしき處女の皆樣はいかゞ御暮らしに候や、思ひ出づるもなつかしく候、さるを今は私一人淋しき異郷の空に……さりながら是も女子たるつとめ、此上はよく夫に仕へ舅姑に仕へてかねての御敎を奉じ、御恩に酬いたく其のみ心がけてつとめ居り候へば乍他事御安心被下度候

里に居り候折は一日お目もじ致さねば何んとなく物たらぬ樣覺えしに、かく東西にはなれ申してははかなき夜舟のゆめをせめての物たのみと致し夜半山の端に入る月かげをみては時ならぬ袖をぬらし候

何かなと心には思ひ候へども未だ日も淺くとかく心落ちつかず筆もまはらず候御笑ひ下されたく先は御禮かたぐ〳〵つたなき文差上候

呉々も處女の方々によろしく御傳へ被下度候

〇　〇　子

〇〇先生へ

おもとに

（五）處女の遠足

私は親しく此村の處女會長殿にお目にかゝつていろいろ結婚式の樣子を伺ひました。會長さまは校長さまで、青年會にもご熱心の方です。處女や青年のお嫁入の世話お嫁とりのお世話迄せねばほんとうでないとのお話は私の心を惹きました。此村の娘も青年も仕合と思ひました。尚此處の處女會は遠足や視察を致しまして體育を奬勵し見聞を廣めたり又慰問袋を出征同胞に送りましたり、或は會員の死亡病氣等の際にお見舞をするなど非常にまじめに熱心に村の爲にも働いて居られます。次號には結婚式の際校長のおよみになるお祝ひとお敎の文章を御披露いたします。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

加納子爵と田舎娘

＊　＊　＊

二月二十七日大分縣の別府溫泉でお亡くなりになつた加納子爵が一の宮町長をしてゐらしつた頃のことであります。子爵は御身分のよい華族樣でありますが、ごく平民的なきさくな方で農事のことに非常にお心を寄せられ、御自分も畑にをり立つて鍬鎌をお執りになりました、小作人たちは、子爵を旦那樣々々といつてあがめました。

＊　＊　＊

ある夏の暑い日でした、子爵がいつもの野良着姿に鍬をかつぎ啣へ煙管で田圃の見廻りにおでかけになりますと、そばの田圃で一人の娘がいゝ聲で歌を唱ひながら傍き目もふらず一生懸命に田の草とりをして居りました、子爵がふと其の歌に耳を傾けてみますと

　顏は澁でも菊石顏でも
　　腹のよいのがわしや好きよ

＊　＊　＊

子爵は失禮かも知れませんが、お顏中あばたの方でありました。菊石顏はあばた顏といふことです。仍で子爵は『何だ俺のことを歌つてゐるわい』と一時はお腹立のようでしたが、見て見ぬふりしてお邸にお歸りになりました。

＊　＊　＊

その晩子爵は小作人頭に命じて、其の娘をお邸におよびになりました。何事かと娘さんは恐る〳〵參上しますと、近う參れとのお仰せで厶います、その中子爵は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

『そなたはけふ田の草とりをして居つたの、儂はそばでみて居つたぞ、あの時そなたはいゝ聲で歌唄つて居つたが、何んの歌ぢやのもう一ぺん歌つてくれんかの……』

娘は、さてはあの時旦那樣がお通りになつて……と娘はまつ赤になりてそのまゝ泣き崩れてしまひました。

* *

すると、子爵は

『何の泣かんでもよいぢや、泣くどころか儂はえらうそなたの心掛に感心したのぢや婿を貰ふにもあの心掛が肝心、一の宮の娘がみんなそなたのような心掛であつてくれゝば儂は本望ぢやの、此はあの唄の御褒美ぢや』

と仰言つて反物を二反娘に下さいました、娘は子爵のお情けに嬉し泣きして益々家業大事に働き今は立派なお嫁さんとなつてゐると申します。

子爵の奥さまも、立派なお方で婦人會を興して田舎の女子の爲に誠心からお盡くしになつて居られます。

梅は匂ひよ立木はいらぬ
人は心よ姿はいらぬ

はやるかんざし髮かたちより
直ぐな心が美しい

顔は渋でも蕪石顔でも腹の
好いのがわしや好きだ

男伊達より金より心
心さへよけや振りいらぬ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

大正處女美談　この姉　この弟

野や山へ參りますと色香のよい美しい草花が咲き匂つて居ります、其がこしらへた花壇の花とちがつてどこまでも自然で、ありのまゝであるところがなつかしく思ひます、

人にほめられようと思つてした行ひや、みて貰ひたい爲につとめてすることは、心ある人がみまするとすぐ其とわかります、飾らずつくらず、只まごゝろでした行ひこそたふとく思ひます、

×

地方へ旅してうるわしい處女の話しをきくことは私の何よりのよろこびでございます、栃木縣新田郡のある村の小農家に二人の娘さんと息子さんとあります、名をおいちさんおせいさんと申し、末の弟さんを泰一郎君と申します、御兩親とも御丈夫ですがお家は至つて貧しいと伺ひます

×

お姉さんはことし二十四歳もうお嫁にいつてもよい年ですのは……うるわしいお話の花は此のお姉さんの心根から咲きます

去年良縁あつてお姉さんが花嫁さんに望まれましたが、お姉さんは御兩親にこう申されました、

×

「勿體ない、何の不足でご辭退致しませう、

高知縣香美郡槇山村「模範婦人會」

「會長間崎春子女史の奮闘」

（一）戰時の活動

槇山村婦人會は明治三十七年三月始めて興され、會員一千餘名を有し、其の組織、事業共に模範の實を擧げて居りますが之は會長間崎春子女史のお骨折によることが多いと伺ひます。

日露戰役の時は出征士卒に慰問狀慰問袋を送り、病兵に見舞金を呈する外、留守宅のお手傳ひをしたさうであります。

（二）地方改良其の他の功績

平時にありましては、毎年一回地方改良講演を開き、家事の研究を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

「私が嫁ぎますれば家にのこるは妹と弟ばかり、御父さんお母さんが一層御骨折でございます、どうぞ今しばらく私をお家に置いて下さいませ」

とお嫁入りのご辭退を申し上げ尙つゞいて

「就ては尙一つ折入つてお願ひが厶います、其は弟の泰一郎のことでございますが、あれを中學校に入學させたう厶いますが、どうぞお許し下さいませ、中學校を出ましたならば、少しは御兩親のお力ともなり、家の爲にもなりませう、ついて學資金は妹と稼ぎ合せまして、一切御迷惑はかけませんほどに、どうぞ此の儀御ゆるし下さいませ」

涙ながらのいち子の願ひに、兩親も感じ合ひいち子のいふがまゝに末の弟さんは昨年四月中學校に入學をすることなりました、其からといふものは、いち子さんとおせいさんとは朝は早く夜は晩くまで夜業の賃機を織りまして弟の學資金を稼ぎ、尙いままで通り家計を助けて居りました、

×

「私の中學校に入ることの出來たのは、お姉さんがお嫁にゆくのを延ばした爲、勿體ないありがたい、僕はたゞの中學生ではない」

と泰一郎は深い決心と覺悟とを以て太田中學校に通ひましたが、思ふ念力岩をもとほす、いつも優等で級中の手本となつゐるさうです、村長さんは

「泰一郎の感心なことには學校まで三里の間

なし、味噌醬油漬物等の講習をも催し、品評會をも致します。

又廢物利用に就ても心を用ゐ、染色法、絞りそめ、洗濯、しみぬき法の講習會をも開催し、作りました其の手藝品で品評會を開き、卽賣を行ひまして基本財産として居ります。

育兒、作法、衞生等に就ては、殊に注意を拂ひ、時々爲になるお話しの會を開きます。婦人は熱心にお話を伺ひに參るさうです。

(三) 敬老會と公德販賣

毎年一回青年會と合同して敬老會を開き、小學校の兒童の學藝を餘興として致し、處女や主婦は主もに接待役に當ります。

大正七年六月から小學校の學用品の販賣を引き受けてゐる支部もございます、貧しい兒童には婦人會で學用品を與へ、村中敎育がゆき渡るようにつとめて居ります。

此の外戰病死者の墓參や、入退營兵の送迎や、會員の相互慶弔や、修學旅行など槇山村婦人會の活動は目ざましいものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

雨がふると必ず素足で通ひます、雨の日に靴を穿けば二年もつ靴が一年、一年が半年で破損する、この靴はお姉さんの情の結晶だ、足は減らないといつていつも新聞紙に靴をつゝんで學校へいつて、足を洗つて穿くさうです他は想像が出來ます。
と話しました
泰一郎君は本年四月二年になつたでせう、卒業するときはお姉さんは二十八歳になります
あゝ感ずべき姉弟さん！私は御兩親は固よりあなた方御姉弟の御健康と御幸福とを陰ながら祈つて居る一人でございます

こゝろへ草十種

一つ　人と生れた上からは何んでも成功せにやならぬ
二つ　二人よつても身のためになるよな話をするがよい
三つ　見たり聞たり尋ねたり互に磨け智惠みがけ
四つ　世渡りやなか／＼辛いつらいと聞たら油斷すな
五つ　いつも變らぬ常盤樹の色增す如くこゝろえて
六つ　向先や闇だと冗戯るな必ず光明りが見へて來る
七つ　何はさておき大君の深き惠みを伏し拜め
八つ　大和心をたづぬれば朝日ににほふ山さくら
九つ　こゝろに思ひをいたしなばうか／＼此世はわたれまい
十う　遠き未來も現在も過去にくらべていざ進め

大正七年三月十三日
朝日野村青年團長
福永豐三郎氏作

(四) 間崎女史の美談

私は會長の間崎春子さまが去年愛國婦人會の爲に上京せられた時お目にかゝりまして、いろ／＼會のお話を伺ひましたが、其後縣廳の方から春子さまのいろ／＼御苦勞なすつたお話を承り春子さまに對する尊敬の心が一しほ強くなりました、間崎さまのことは讀賣新聞にも出てゐましたし、又四月一日發行の『自由評論』の『貞婦節婦號』にもくわしく載つて居ります。

備後の尾の道市婦人會の爲に非常にお骨折の柴原浦子さまは、先頃槇山村の間崎さまをお訪なされまして、永いお便りがございました、其の一節に
「間崎様のお招にて槇山村に參り候實に／＼立派なる婦人會にて殊に貯藏食品の品評會のよき思ひつきなると、其の盛んなるとにおどろき入り候、此村は長さ十三里巾が二里半といふ大村にて、八里もある所を子供を背負つて來る人も澤山有之其の熱心なるに感じ申候、當日は一千三百人の會員集り申候云々」
之を以ても槇山婦人會の盛況と間崎女史の御熱心とがお分かりになりませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

安心してお逝き

□床次内務大臣夫人と大臣の看護□

内務大臣床次竹二郎氏夫人きよ子様は久しい間御病氣の處御養生不叶はず四月三日午後五時にお亡くなりになりました、夫人は鹿兒島縣の松本庸徳様の長女で明治六年生の四十七歳で婦德の高い模範の婦人で内相が今日のような地位を得られたのも多く夫人の内助の力によると傳へられます、

夫人は至つて御質素で、家事のことはすべて御自身がなさるので、知らぬ人が一寸見ますと女中と間違へる程だつたと申します、勝手の仕事から洗濯までなすつて内相の身のまわりのものは決して女中の手を借りずに洗濯をなすつたさうです、

又お家の障子は破れた所を順に繼ぎ合せますので新らしい所と古い所と色が違つてゐたと申します　之は床次様の五色障子といつて有名なのださうです、昨年お亡くなりになつた前内務大臣後藤男爵の奥さんといひ、床次夫人といひ、誠に婦德の鏡でゐらつしやいます。

然しこの理想の奥様を臨終の際まで懇ろに看護なすつた、床次様の心持のお優しさをも皆様にお傳へ致さずにゐられません、奥さんの御病氣は昨年の十月頃からで永い間病院に入つて居られましたが、どんなお忙しい時でも、一日たりとも御見舞なさらぬとはなく、其の爲に大臣の御身體を案じて、親しい方が奥さんを官舍にお移し申したのださうです、

看護婦が居りましても、御自身に奥さんの肩をさすり、腰を揉み、お藥をあげるなど、その御優しき御看護振はよその見る目もおなつかしかつたと申します、然し天命はどうすることも出來ませぬで、三日の夕がたには息もたへ／＼になられました其の臨終の際に奥さんの耳にお口をよせて

永い間世話になつたれ、安心してお逝きと仰言つたときは、おつきの方々は涙に咽せんだと申します、是は御病中看護せられた婦人から親つく伺つたお話で厶います。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

婦人講談

濱ちどり

大久保四州

「御免下さりませ………」

（一）

「――」

「アノー、御免下さりませ………」

鹿兒島を南へ八十里、鳥も通はぬ奄美群島中の大島龍郷の片ほとりに、粗末な堀立小屋が新たに出來て、此處に此正月二日から、鹿兒島島津藩の流人が一人住居する事になつた。

明けては浪の音、暮れては風の聲、見るものは只沖に立つ白浪ばかりの孤島にも、木枯の後にはうらゝかな春のおとづれはあつた。今歳も裏山には梅が咲いて、藪鶯の囀づる中に、桃も櫻もチラホラと綻びかけた。磯打つ濤にも暖かな響がこもつて、千鳥たつ汀のあたりに陽炎の燃ゆる日がつゞいた。

「御留守で御座りましやうか、いえ〳〵鼾の聲が聞える、アノー御免下さりませ」

年は十六七、荒磯波を流る潮風に生育つた島の娘の、膚も黒く、髪や着物も何の飾りもないが、優しい心ばえと悧巧な性質は、紅脂や白粉に表面を塗りかへした都の乙女には見られぬ愛らしさと、親しさを有つて居た。左の小腋に小さな重詰をかゝへて、氣恥かしさうに、小屋の入口から聲をかけて居る。

「誰ぢや、用がごわすならズッと上らつしやい」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

「秦龍から使に參りました、恐入りましたが、一寸これをお受け下さりませぬか」
「俺どんは動けんのぢや、そこへ置いていきなはれ」
「エ、アノ御身體でもお惡う御座りまするか」
「わるい、口はきゝ度うごわへん」
「なんと仰有ります、そんなにお惡いので御座りますのか、一寸御免下さいませ」
乙女は愕いた態で上に上がつた、襖一重の奥には、大事の流人西郷吉之助が、氣息奄々として、床の中に潜ぐつて居る。
「初めてお目にかゝりまする、私は秦龍の娘あいと申しまする、兩三日お便りがありませんので、父に吩付かつてお機嫌伺ひに上りました、何の御病氣で御座りまする、醫者はなくても、お藥は御座りまする、御心置なら仰付けて下さりませ」
「俺どん病氣ぢやごわへん」
「……………御病氣でなうて、どうしてそんなに御やつれなさりましやう、お顏の色もわるいし、御呼吸づかひもお苦るしさうに見へまする」
「病氣ぢやごわへん」
「一體どうなされたので御座りまする」
「俺どん腹が減つたでごわす」
「御串戲ばつかし、御腹がお減きなら、御飯を召し上がりませ」
「飯はごわへん」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

「妾しお炊きいたしまする」

「米がごわへん」

「アノお米で御座りまするか。ツイ十日許り前に、澤山お搬びいたした筈で御座りまするが」

「それがもうみんななくなつたでごわすよ」

「滅相な、三四俵參つて居る筈で御座りまする」

「見なはれ、庭に空俵が三四俵ごわす、米はもう一粒だつてごわへん」

「それは嘸御難義で御座りましやう、直ぐ父に申聞けまする、此は妾が手製の草餅で御座りまする、美味は御座りませねど、御空腹を幸ひにお一つ御召し下さりませ」

あいがな（がなは島人の女を呼ぶ時に用ゆる語なり）の優しい心の薫りは、色も燃ゆるやうな草餅の中にも溢れて居た、吉之助は心からの嬉しさ有難さを身に泌みて覺えた。

「貴孃は俺どんの命の親ぢや、今日此餅を食はせて吳れん事にや、俺どんは、最う餓れ死んで了ふ所でごわした」

心からの喜びを受けたあいがなは、亦心からの滿足を得て、いそ〳〵と家に歸つた、のたり〳〵と春の海を男波女波が睦じく磯に囁いて居た。

（二）

安政五年十一月十五日夜——

ふたつなき道に此身を捨小船、波たゝばとて風ふかばとての辭世を殘して、僧の月照と共に筑紫の浦の夕波に身を投じた薩藩の俊傑西鄕吉之助は、契つた友の月

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

照一人を黄泉に先立たせて、思はぬ命を人々の介抱の手に救けられたもの丶、幕府を憚かる藩論の爲めに遂に大島に流罪の身となつた、翌くる六年正月二日大島に着いて、龍郷の里に配所の月を眺める身となつた吉之助は、身は絶海の孤島にありながらも、心は都の空遠く國事の上に馳せて、一日一夜も安閑としては居られなかつた、雨の旦、月の夕べ、世の行末を案じ煩つては、流石の吉之助も、深い溜息を吐くより外はなかつたのであるが、さうした吉之助の心も知らず、豫て此島に流された鹿兒島の流人共は、西郷の島流しと聞いて、朝にも晩にも龍郷の小屋を訪づれて、役もない放談論議に日を送るのであつた。吉之助は、流人とは言ひ條、藩主の特別の待遇から、扶持米や其他の支給に事を缺かないので、此等の人々は、有るに任かせて、煮たり炊いたり、勝手放題に食ひ散らしては歸つて行つた。固よりそんな事にケチ臭く氣をつける吉之助でない、半歳計りの支給米や日用品は、まだ一二ケ月經つか經たぬにもう悉皆喰盡くされて了つた。昨日今日は食ふ物が無くなつたので誰も集まつて來なくなつたが、肝腎の吉之助は早速其日の食事をする事も出來なくなつた、さればとて食を乞ひに與里(村長)の家に行く譯にも行かぬ。一日二日は面倒臭くて寢て居たが三日目にもなると、空腹で立つ事も出來なくなつた。さればとて誰を恨まうようもない、吉之助は死生を天に任かせて、其日もうと〳〵と人心地もせず床に潜つて居た。與里秦龍の娘あいがなが、折よく訪ね合せたのは、恰度斷食して四日目の晝頃であつた。流人共に米を食潰された事は、噫にも出さないので、秦龍の驚きは一通りでなかつた。あいがなの報せと共に宙を飛んで來て見ると、庭には空俵が散亂して、勝手元には鹽一嘗めも殘つて居ない、大事な預かり人を、こんな事して萬一があつてはと、心からの心配して、其後は娘のあいがなを朝夕の世話に寄越して、食事や、衣類萬端の世話をさせる事にした。

（三）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

春が去り、夏が去り、秋が去つて、足かけ四年目の文久二年二月、西郷赦免の沙汰は突如として、此の大島の果てに屆いた。旦たに夕べに、故郷の事、君の事、一日も頭を離れなかつた吉之助が、藩主からの迎へを受けた時の喜びはどうであつたらう。世は麻の如くに亂れて、一日も、チッとはして居られない時勢を他所にして、波より外に語る友もない此孤島に、三年四年の憂き年月は、どんなに吉之助の身にとつて焦慮しい永い月日であつたであらう。吉之助は飛び立つ思ひに直ぐと歸り仕度を整へた。

「愈御歸國が叶ひまして、こんなに目出度い事は御座りませぬ」

「甚う世話かけたでごわす、何れ世の中が落着き次第、迎へを寄越すから、子供を大事に育てて居なはれ」

「ハイ…………」

「女の身としては名殘も惜まれるぢやらう、併し愚圖々々しとる場合ぢやごわへん、身體を大事にしなはれ」

「よう解つて居りまする、良人こそ、お國の爲めお身體をお厭ひ下さりませ、屹度お便りを樂しみに待つて居りまする。」

「菊次郎がことを俺どんと思つて、健全に暮らして居なはれ」

「ハイ…………」

あいがなは父秦龍の許しを得て吉之助の妻としてもう菊次郎（後の京都市長）と云ふ可愛い子供の母となつて居た。良人が今日の開運を祝ふあいがなは、喜びの涙と共に、別離の涙を搾らねばならぬ身であつた。

無情の舟は吉之助一人を乘せて港を離れた。

「父さま――」

紅葉のやうな手を擧げて、菊次郎の叫ぶ聲が、波のまに〳〵舟に聞えた。（完）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女新聞社發行

花見

櫻の花の咲く春となりました今東京は花見で賑やかであります新聞雜誌の記事で皆様は東京の花見を想像して何んと思ひますか。

羨ましいと思つてはなりませぬ、あれは年中青い草や赤い花やよい空氣を吸ふことの出來ない人たちが、せめてこの花見にかこつけて自由に表で遊ばうといふ氣の毒なかわいさうな心から出てゐます、皆様は年中花見をしてゐらつしやる東京の人たちの哀れな花見を同情しなさい。

敬話

人は誰でも時々我身を反省して、たしかな自分を知る必要があります桶の重さを量るには其中にゐては分らぬ桶を出て自己と分離して見かつ量らなければならないと同じやうに自分の事は自分を離れて見る事も肝要です。

小さき母のつとめ

娘っ子に落度でもあつて親達の叱る言葉に、もうおまへは學校もよして子守にでも行けと云はるゝ事を度々耳にし又本人も子守にでも行うかなどゝよく申ますが、實際子守の仕事は、そんなに輕々しく出來る者であるべきでないと思ふ、云はゞ乳を與へぬ小さき母である、私は濱邊の者であるが或時五六人の子守が打寄つて舟の蔭で話して居る、赤ちやん達はと見ると、思ひ／＼にねんねの中から這ひ出て、口の邊には砂や塵やを澤山附けて、そこらあたりを勝手に旅行して居るではありませんか、あれでも母親は知らぬか獨りで安心して一生懸命にお仕事して居るだらうか、萬一の事があつた時には萬の後悔も、千の失望も役には立たぬと私は感じました、それで私は此四五人を聽衆にして小講話會を開いて懇々と、其不行屆と責任の重き事を話して聞かせました。

（山崎しも子）

家庭

○密柑の皮の行先は芥溜の箱ですがこれを干しておき糠に交ぜて澤庵を漬けると美味しい味になります。

○御飯の洗いよせ の糊にもならないお魚などは、漬物にお入れなさいよい味になります、しかし見苦しくなく洗いよい爲に、目の荒い布袋に入れて漬け込むのがよいのです。

○古 水引は湯氣に當てゝ引張つて癖を直すと殆んと新 しくなつて二度使へます。

○栴檀の實は池に投げ入れて、鯉に與へると喜 んで食べてよく肥ります。

○竹の皮 は一握り程集めて針金で括り、曲げて又針金で一寸置位に堅く括り、一端を輪切りにしてメワシにするもよし、足袋の洗濯用にも妙である、又縦三つ折にして端を結び子供の遠足用の箸入れにし、又黒燒にして御飯粒と練り合せ、局部に塗れば打撲傷の妙薬となる。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

大分縣西國東郡各町村處女會要覽

會名	創立年月日	會長	副會長	支部數	會員數	主ナル指導者	實施要項	將來施設事項
高田町桂陽處女會	大正七年三月廿六日	桂陽小學校長	同次席	—	一六五	桂陽小學校職員	總會年四回 一、講話 二、講習 三、運動競技 四、實行事項申合 五、印刷物配布	一、短期講習會開催 二、女子實業補習學校開設 三、處女會費ヲ町費ニテ支出スルヿ
高田處女會	大正七年四月一日	高田小學校長	—	—	四六	高田小學校職員	一、講話會ノ開催 二、貯金勵行 三、善行者ノ表彰 四、弊風ノ矯正ト娛樂ノ改善	一、早起ノ協約 二、日夕神佛ニ禮拜ノ勵行 三、裁縫及料理ノ講習
河內村處女會	大正七年三月十日	河內小學校長	同次席	三	一〇〇	學校長、教員、神官、僧侶	一、講習會開催 二、視察團ノ組織 三、講話會ノ開催 四、善行者ノ表彰 五、總會ノ開催 六、補習教育	一、勤儉貯蓄ノ勵行 二、風紀ノ改善
田染村處女會	大正七年四月廿四日	田染小學校長	同次席	—	一一六	學校職員、僧侶	一、講演會ノ開催 二、補習學校ニ出席 三、雜誌ノ購讀	一、家事上ノ講習 二、風紀上ノ申合 三、補習學校出席獎勵
田原村處女會	大正七年三月十四日	田原小學校長	同次席	—	一二〇	小學校教員	總會開催	一、禮法、家事、裁縫等ノ講習 二、基本財產ノ造成
朝田村波多方處女會	大正七年四月二十日	波多方校長	同次席	—	三九	學校教員、役場吏員、區長、村會議員	一、總會開催年四回 二、蔬菜品評會開催 三、一日遠足 四、處女會雜誌其他ノ書籍ノ廻覽 五、衣服、裝飾等ノ節約實行 六、申合貯金實行 七、生花、料理、作法、接木其他講習	一、基本財產蓄積 二、養蠶地ノ實地視察
朝田村中溪處女會	大正七年四月二十三日	俣水小學校長	同次席	—	五〇	小學校教員、神官、僧侶、名譽會長	一、總會開催 二、運動會開催 三、補習教育 四、蔬菜品評會開催 五、文庫ノ廻覽	一、短期講習會ノ開催 二、女子手藝展覽會ノ開催
西部甲村處女會	大正七年九月十五日	橋本サキ	藤本テイ	—	一三五	小學校教員	一、會員名簿ノ調製 二、講話會開催	一、補習教育ノ實施 二、處女文庫設置 三、初穗貯金ノ獎勵 四、見學遠足 五、婦女雜誌ノ共讀 六、善行者ノ表彰 七、短期講習 八、基本金ノ蓄集

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

東部甲村處女會	大正六年二月十四日	東部甲小學校長 同次席	四 一一六	小學校職員	總會春秋二回 一、會務會計報告 二、講演 三、實行打合 四、會員十分間談話	一、隨時來校裁縫科ヲ習得セシム 二、同時ニ家事衛生等ノ課業ヲ行フ
草地處女會	大正七年三月二十七日	草地小學校長 同次席	ー 一二五	小學校職員	一、補習學校出席 二、講習會開催 三、生花講習會 四、會員實行事項協定實施 五、出征軍人並ニ家族慰問	一、基本金蓄積 二、補習學校就學奬勵 三、各種講習會ノ開催 四、處女會文庫設備
吳崎村處女會	大正七年三月二十六日	吳崎村長 小學校長	ー 一二九	學校職員 役場吏員 有志者	一、實業補習學校ノ出席 二、講習講演會 三、遠足及實業ノ視察 四、實行事項ノ協議及其實行 五、善行表彰 六、集會	一、處女文庫 二、主婦會トノ連絡 三、基本金 四、敬老ノ方法 會費ヲ醵ニスル法 六、表彰者ノ 五、賞品購入時ニ用フル髪飾トシ一定ノモノヲ制定
眞玉處女會	大正七年四月廿一日	桑尾重代 下ノ村戸市	三 一七〇	眞玉校職員	一、發會式 講話 二、總會 講話 談話 演奏	本會ノ目的ノ徹底ニ力ム
上眞玉村處女會	大正七年三月二十七日	上眞玉小學校長 同次席	ー 一二〇	學校職員 村吏員 僧侶 名望家	一、補習學校ニ出席 二、講話會ノ開催	一、體育ノ奬勵 二、修養會ノ開催
田野村處女會	大正七年四月二十五日	田野小學校長 同次席	六 一三〇	學校職員 村吏員 神官僧侶 顧問	一、總會開催年三回 二、講演 三、入會者ヘノ祝詞及希望贈呈 四、支部ニ於ケル用慰 五、慰問袋贈與	一、各種ノ講習會開催 二、支部ニヨル雜誌ノ輪讀 三、遠足、終日視察
三浦村處女會	大正七年四月六日	三浦村長 三浦校長	ー 六二	學校職員 村吏員 駐在巡査 僧侶 遊會員	一、講話會開催 二、總會	一、講習會開催 二、雜誌購讀 三、蔬菜栽培及品評會 四、遠足登山
岬村處女會	大正七年三月二十六日	藤澤德有 瀨口トシ	ー 一三三	學校職員 村吏員	一、講演會開催 二、公共公益慈善事業 三、總會四季各一回	一、本會ト連絡シテ婦人會、主婦會ヲ組織シ本會ト鼎立シテ本村内婦人ノ風紀ヲ改革スルノ施設
三重村處女會	大正七年七月二十日	三重小學校長 同次席	ー 八八	學校職員 篤志者	一、總會年四回 二、講演會講習會 三、體育(運動會、遠足) 四、公共公益其他慈善事業	一、補習會ヲ起スコト 二、處女文庫ヲ設置スルコト 三、基本財産ヲ蓄積スルコト
計 一七			一〇 一九四四			

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

お見送り

愛知縣知多郡横須賀町横須賀　水野きく

私と三好さんとは棺の後に並んで無言のまゝ靜に歩みました。この中に水野先生の奥さんがゐらつしやる。どうしてそんな事が思へませう。あのにこやかなお顔が浮ぶ度にせき上げる涙を止めかねて思はずハンカチで顔をおさへました。他人の私ですら之れ程であるまして先生にはと、そつと振り返つて見ればお母さまと門口に並び、兩手を合せて靜々と墓地へ運れる棺を拜んでゐらつしやいます。其のお姿のいたはしさ。思はずハツと聲を立てゝ泣きました。暫くして三好さんが靜かに「ねえ水野さん。先生のあのお姿、嘸かしお悲しいことでせうね」。「さうね。」と微かに答へた其時は全く顔を反けて泣いて居ました。

もう先生の方をふり向くだけの勇氣は出ませんでした。チーン〳〵三度鐘がなると行列は橋を渡つて愈々墓場へ近づきました。私が今一度勇氣を鼓してそつと先生の方を眺めまし時にははもう先生のお姿は消えて居ました。

堪へ兼れて家へ駈け込まれたのでございませうか。（評）人の心をひきます

野の誇

栃木縣足尾町原　笠木曾世子

繁華なる都の生活にあこがれて、田舍の生活をなげいてゐらつしやる方を見る毎に、私はその方が可哀想に思はれます。どうしてこの平和な田舍をきらつて、浮華な都會を憧憬なさるのでせう、人情の薄い利己的な物さはがしい都會はいづれから比べても田舍の長閑けさに勝るものでない思ひます。田舍よりみたる都會は實に黄塵のうづまきです。新聞雑誌に智識を收得しつゝ自然の恩惠に浴しながら平和な田舍に暮すのが幸福な事だと信じます。

（評）立派な文章であります

精神一到らば

群馬縣勢多村　山口みれ

「精神一到何事か成らざら見」とは、よく先生方から、敎へられた格言である。私達が小學校を卒業して、家事に務むる今は、色々な事柄で心の惱む時である。此の時に、修養を努めなければ未來の幸福は得られない。

あまだりにくぼみし軒の石見も
堅き業とて思ひすてめや

とは、魂も精神もない雨垂さへも、撓まずつとむる時には、石にも穴を穿つといふ敎である。又雪中の梅は、草木の枯れ果てゝ、春待つ時獨り雪や嵐を物ともせず花を開き、遂には立派な實を結ぶのである、私共は萬物の靈長と生れたれば、一度思ひ起つた事の出來ないといふことはない。今は實力の世界さか、私共は一圖に善道に進み自分の志す道に勵んで、御國に報じなければならない

（評）よい御心がけです

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

懸賞處女文藝募集

第一種

處女文藝（題隨意二百字以內）
和歌（題隨意一人三句）
俳句（題隨意一人三句）
習字（半紙一枚十字以內）
笑話（題隨意一人一話）

第二種

□各地處女會の寫眞及消息
□田園生活の感想
□田舍より見たる都會
□東京見物の感じ
□有利なる副業內職
□地方篤志婦人の事績

第三種

處女倶樂部（はがき一人一通）
衛生問答（一人一題）
處女問答（一人一題）

處女會通信

○島根縣八束郡野波村處女會は、去る二月四日より十四日迄一週間每日午后一時より五時まで同村小學校教員教授指導をなして裁縫短期講習會を開けり。又二月十九日の大會には君か代の唱歌勅語捧讀に次いで森脇會長處女會中央部の設立と會員今後の覺悟に就て訓諭し、次に非澤醫師の婦人の衛生に關する講話次に學校職員の處女の心得に關する演說あり、余興として平圓盤を演じたり、出席會員六十余名來賓多數尙同會にては雜誌處女の友及婦人界を購讀する事とせり（島根縣八東郡野波村處女會地方理事森脇靜野報）

○靜岡縣庵原郡興津町八木間處女會にては八十歲以上の老人十八人を招待して敬老會を催うし處女會員の丹精せるお洞着一着を進呈する外おはぎの御馳走もあり、餘興としては處女の數へ歌、作法などあり、老人側にても謠ひおさし話三味線などをなし、非常に盛會にて老人は心より喜ばれたるようなりき。（〇〇子報）

記者曰く、倘其の時のゆかしい模樣は他の機會に御紹介致します。

前號あて給の答

第三號のあて給の答は左の通りです

一　西園寺公望公
二　李王世子殿下
三　米國大統領ウイルソン氏
四　內閣總理大臣原敬氏

正解者四百七十五名の內記者がくじ引して左の方々に賞品を上げます

今月の解答〆切は四月二十日限りです

關口えい（埼玉縣入間郡高舞村）△朝比奈キマ（靜岡縣庵原郡庵原村）△大西榮（奈良郡吉野郡川上村）△設樂さき（群馬縣勢多郡木瀨村）△山崎章子（東京府西多摩郡平井村）△山根エキノ（島根縣川野大津村）△見尾松子（岡山縣上房郡豐野村）△阪本聖子（東京市麴町區）△竹內秀光（島根縣簸川郡大津村）△高木やゑの（岐阜縣武儀郡坂ノ東村）△五十嵐さし京都市仙光寺通）△阿部ため子（神奈川縣津久井郡豐野村）△土井龜代（岡山縣上房郡豐野村）△上田ちよ（宮城縣本吉郡）

○新號考へ物

一　五六月野に山に一斗の花が咲きます何の花ですか
二　迷ひ子が親に（魚の名二つ）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

○編輯局より

○花の盛も永からず、もう櫻も散つてしまひました。皆樣は毎日閑靜な地方にゐらつしやるので、毎日花見をしてゐらつしやると同じこと、お羨ましく思ひます。然し是からそろ〳〵お忙しくおなりです。一生けんめいお働きなさいませ。若い春は再び來ませぬ。働く時は今です。

○第一に申譯のないことは、天野理事が方々へ旅行しましたので、又々雜誌が後れまして何とも皆樣に相すみませぬ。記者は二三日旋すにこしらへました。然し印刷の都合もありさう〳〵月央になりました。皆樣に一々御斷りのお手紙も差上げませぬでしたがどうぞ御ゆるし下さい、然し中央部は皆樣の爲の中央部決して雜誌をやめるといふようなことはありませぬ。處女會がある間中央部は存します。

○本月號には地方處女會の美談をあつめました。尙面白いお話が澤山ありましたが次號に廻しました。尙方々から寫眞を澤山お送り下さいましたが次の號に廻しましたのも澤山あります。本月の口繪にある處女會婦人會は皆立派なものです、說明をごらん下さい。

○地方の處女會の催しにはなるべく參上致したいと思ひます、遠慮なくお申込下さい。尙大會の模樣はお知らせ下さいまし。

○皆樣の作文習字澤山參りませぬ。澤山御送り下さい。身の上相談、職業の相談も致します。書物の取次も致します。御上京なさるときには中央部へ御寄り下さい。

○本誌は段々盛んになつて參りますが、もつと〳〵お友達が欲しいと思ひます。澤山御誘ひ下すつて大きな力のある組合をこしらへようではありませんか。

○五月號は四月號のように後れませぬつもりでございます。尙本誌は地方の書店にお申込みになりますより直接中央部に御注文下さることを望みます。卅名以上の地方には支部を設けたいと思ひます。雜誌代はすぐでなくてもよろしうございます。非常に損をして發行して居ります、どうぞ御同情下さいませ。

○孝女白菊物語と營養と食物の話は今月はお休みすることに致しました。次號には必らずのります。家庭笑話も面白いのがありましたが次に廻しました。

○日曜日に玉川に參りました。麥はもう穗が出さう、菜の花の黃色いのと交つて何んとも云へない眺めで、雲雀の唄をきゝながら半日遊びました。皆樣の御幸福を祈ります。ではごきげんよう。（ＨＡ生）

處女の友定價表

毎月一回一日發行

定價			
	定價	郵税	合計
一部	拾參錢	壹錢	拾四錢
三ヶ月分	參拾九錢	不要	參拾九錢
半年分	七拾六錢	不要	七拾六錢
一年分	壹圓五拾錢	不要	壹圓五拾錢

廣告料		
	一頁	半頁
特別面	貳拾五圓	―
普通面	拾五圓	九圓

注意

◎御註文は總て前金の事、前金盡きたる節は封紙に「前金切」と捺印して通知に代ふ◎御送金は振替貯金が最も便利なり◎郵券代用は一割増のこと◎外國行は郵税實費を申受く

大正八年三月二十日印刷納本
大正八年四月一日發行

東京市牛込區津久戸町二十四番地
發行人兼印刷人　福島四郎

編輯人　天野藤男

東京市京橋區山下町十三番地
印刷所　千代田印刷株式會社

東京市牛込區津久戸町二十四番地
發行所　處女會中央部
電話番町一三〇六番
振替東京六一九〇番

大賣捌　東京堂、東海堂、北隆館、良明堂、至誠堂、上田屋、其他全國の主なる雜誌店

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

創刊以來二十年！

「處女の友」と姉妹關係の週刊新聞

婦女新聞

定價　五週(五部)送料共三十錢△十週(十部)五十八錢△二十週(二十部)一圓十五錢△三十週(三十部)一圓七十錢△五十週(五十部)二圓八十錢(總て送料共)

『處女の友』は處女會々員の修養を目的として發行せらるゝ少女雜誌なり。されば、あまり意味の深遠なるもの、又は社會に對する警醒的文章、或は處女團體の施設に關する評論彙報等は『處女の友』に掲載せられず。而してそれ等を掲載して處女會の指導に任ずる人の參考に資するは婦女新聞なり。婦女新聞は明治三十三年創刊の週刊新聞にして、爾來十九年、每號皇后陛下(東宮妃の御時代より)の台覽を忝うし、全婦人界の公益機關として一貫の主義の下に努力し、特に地方婦人の向上發展の爲めに盡せり。希はくは全國各町村處女會の幹部の人々が、本紙を必讀せられんことを。處女會中央部の消息を最も精確に報道するは本紙なり。昨年十月以後の婦女新聞には、全國各地の處女會及び婦人團體の事績を連載せり。

東京市牛込區津久戸町二四　婦女新聞社　電話番町一三〇六番　振替東京二八〇七番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

斯民

四月號　一部二十錢　一年二圓四十錢

◇戰後經營の五大要綱……法學博士 井上友一

◇再び盟邦を訪れて……侯爵 前田利爲

◇勞働大學ともいふべき自動車會社……大塚素

◇選奬されたる三重縣下の二優良村……永井泰之進

◇實業補習學校の經費……村田宇一郎

◇天幕形の自治……石田傳吉

◇榮養と食糧經濟……佐伯博士

◇生活維新……田子書記

◇田舍草紙……山崎延吉

◇大正七年度日本輸出入品番附

■生出村の現狀

■自治法令の研究

內務監察官 守屋榮夫著

地方自治の精神

（再版）

■四六判函入美本　■價壹圓廿錢送料六錢

愛知縣立農林學校長 山崎延吉先生著

■四版

婦人の覺醒

附錄 女房の善惡鏡

定價拾五錢　送料貳錢

發行所　東京市麴町區永田町一丁目　中央報德會　振替東京九七〇〇番

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正八年三月二十日印刷納本
大正八年四月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金拾參錢

發行所　東京市牛込區津久戸町二十四番地　處女會中央部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN